ISSN　0285-130X　旬刊　５、15、25日発行（１部200円(税別)）

廣島縣醫師會速報

2025年(令和７年) ９月25日号　第2636号

1 **第44回 市区郡地区医師会長Web会議**
電子処方箋導入医療機関の取り組みを紹介

5 **京都府医師会「臨床研修屋根瓦塾KYOTO－2025夏－」**
若手医師が考える臨床研修を視察

4　祝　令和7年度　米寿
11　理事会記事（9月2日）
14　会員へのお知らせ
放射性同位元素等の規制に関する法律における診療用放射性同位元素使用器具の取扱い
感染症法に基づく届出における感染症サーベイランスシステムの利用の促進（依頼）
日本医師会・広島県医師会　会費減免対象者の拡大　他
19　医師国保の栞　インフルエンザ予防接種の補助
21　社保の栞　e-資料　通達文書（社保関係）掲載情報
23　広島県地域医療支援センターだより
24　介護保険の窓　e-資料　通達文書（介護保険関係）掲載情報
25　地区医師会ニュース　2025世界禁煙デー　市民公開講座 in 東広島 開催報告
27　勤務医ニュース　猫伝染性腹膜炎とCOVID-19（脳神経センター大田記念病院　田中　朗雄）
28　禁煙コーナー　台湾の禁煙事情から広島の禁煙事情を考える（さくらい内科アレルギー科クリニック　櫻井　穣司）
29　広島あっちこっち №236　昭和100年（医療法人　能宗クリニック　能宗　紀雄）
30　廣島醫学コーナー　（第78巻9号）
31　広島県医師協同組合情報　医師協ホームページ　組合員専用コーナーをご覧ください
32　募集コーナー
53　学術講演会・学会ガイド（9月25日～10月24日）
54　学術講演会
58　学会案内
令和7年度 感染症講習会
日本医師会認定健康スポーツ医再研修会　県民フォーラム
医師の勤務環境整備に関する病院長・病院開設者・管理者等への講習会　他
67　編集室　ナイル殺人事件の舞台へ――アブ・シンベル神殿にて（橋本　成史）

会員の先生方は、e-広報室から
カラーで速報を閲覧できます。

第57回 広島医家芸術展 作品募集

標記芸術展を、広島県民文化センター（令和8年3月4日㈬～3月9日㈪）、広島県医師会館（令和8年3月11日㈬～4月26日㈰）の順で今年度も巡回展示いたします。

つきましては出展作品を募集いたしますので、奮ってご応募いただけますと幸いです。募集要領につきましては募集コーナー（34ページ）へ掲載しておりますのでご確認ください。

応募締切：令和７年12月15日㈪（プログラム作成のため厳守）
作品提出：令和８年２月16日㈪　まで

広島県医師会速報の代金（会員負担1回200円）は県医師会費に含まれています。（年間購読料　7,000円（税別））

第44回 市区郡地区医師会長Web会議

－電子処方箋導入医療機関の取り組みを紹介－

と　き　令和7年7月29日㈫　午後7時
ところ　広島県医師会館　702会議室　Web開催

広島県医師会会長　松村　誠

第44回会議は、広島県より「電子処方箋導入医療機関の取組の紹介～重複投薬等チェックを中心に～」と題して最新情報の提供後、市区郡地区医師会からの情報・ご意見として、広島市安佐南区医師会（村田裕彦会長）、広島市安佐北区医師会（増岡俊治会長）から課題や取り組みを報告いただいた。

挨　拶

広島県医師会会長　松村　誠

今月は選挙の月であり、皆さまにも多大なご協力を賜った。日本医師会副会長のかまやちさとし先生が見事当選され、医療界としても大きな成果を得ることができた。今後の診療報酬改定に向けて、今の医療崩壊ともいえる状況を立て直すような診療報酬体系を築けるかが大きな課題だと考える。持続可能な医療・介護提供体制の構築が急務である。また、今年は被爆80年の節目を迎え、8月はヒロシマの医師の原点である。8月3日には広島市医師会と合同で記念事業を開催する。

MAMISについては、現状各病院や地区医師会に大きな負担が生じており、権限委譲や支援

策が必要とされている。会員情報管理の改善や補助金措置も日本医師会において検討されているため、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げる。

1.　報告・協議事項

(1)　最新情報

①　電子処方箋導入医療機関の取組の紹介 ～重複投薬等チェックを中心に～

広島県健康福祉局薬務課薬事グループ技師
濱田　真志

電子処方箋は、医療現場での情報管理や重複投薬防止、薬剤情報の共有など、さまざまな利便性を提供できる。国は「電子処方箋の活用・普及の促進事業」により全国的な普及拡大を目指しており、都道府県の医療機関・薬局（医療機関等）への導入費用助成を補助し、環境整備を行っている。広島県は昨年度この事業を活用し、医療機関への導入費に対する補助金を支給している。本年2月に補助施設に対してアンケート調査を実施し、医療機関338施設、薬局709施設から回答が得られた。

アンケートの結果では、医療機関・薬局ともに約15%の施設に重複投薬等チェックがかかった経験があり、特に他医療機関等で処方・調剤された薬剤との重複が多い。具体例として、睡眠薬レンドルミンが処方され、電子処方箋の重複投薬等チェックにかかった事例があった。また、同様の事例として、アンケート調査以外で、広島県医師会より、県内の医療機関における睡眠薬マイスリーが処方された重複投薬等チェックの対応事例に関する情報提供があった。

このような多重受診による向精神薬の大量入手事例について、県は令和6年10月に貴会等の関係団体に通知を発出し、注意喚起を行っている。この通知に基づき、健康被害や犯罪の未然防止を図るため、お薬手帳等による患者の服薬状況等の確認や、精神科専門医等との診療連携の構築等に引き続き協力いただきたい。

他にも、アンケートで医療機関等の円滑なコミュニケーションの好事例も調査した。医療機関では、疑義照会、照会結果のコメント反映をデジタルで行い、業務の円滑化が図られた事例があった。また、薬局では、リアルタイムに処方内容が確認できるため、より正確な情報提供に繋がった事例があった。

県では、本年度も電子処方箋補助事業を継続する。補助対象は本年9月末までに電子処方箋を導入した施設であり、申請受付期間は令和7年6月30日から令和8年1月30日までである。補助を受ける施設には、電子処方箋に関するポスター掲示およびアンケート協力をお願いする。

最後に麻薬管理に関して、今年度、県内で麻薬施用者免許を持たない医師が麻薬を施用した事案が複数発生しており、これは麻薬及び向精神薬取締法違反に該当する。これまでにも注意喚起してきたが、改めて麻薬の適正管理・取扱いに留意いただきたい。特に、麻薬施用者免許が有効であるかの確認を含め、医師自らの責任において管理をお願いしたい。また、処方薬の麻薬該当性を確認せずに処方した事例もあり、コデインリン酸塩など、濃度により麻薬か非麻薬かが異なる薬剤には特に注意が必要である。不明点がある場合は、薬務課または管轄保健所に確認いただきたい。

＜質問　松村会長＞

電子処方箋補助事業の、具体的な補助内容をもう少し詳しくお知らせいただきたい。

＜回答　濱田技師＞

本事業は次の3つに分かれている。①初期基盤システムを導入した場合②電子処方箋の新規リフィル処方や口頭同意に関する新機能を追加導入した場合③初期導入と新機能導入を同時に行った場合。それぞれ補助上限は、①が9.7万円、②が6.1万円、③が13.5万円である。診療所の場合、補助率は全体の4分の3で、社会保険診療報酬支払基金の補助と県の補助金で構成される。

(2)　市区郡地区医師会からの情報・ご意見

①　広島市安佐南区医師会の概要

広島市安佐南区医師会会長　村田　裕彦

安佐南区は広島市の中央に位置する地域で、古代山陽道が通った歴史を持ち、現代は広島市のベッドタウンとして発展している。現在の人口は24万2000人を数え、広島市内で最も多く、高齢者も5万3000人と最多である。人口は令和3年をピークに減少に転じているが、高齢者人口は依然増加している。

安佐南区は土砂災害の危険性が指摘される地域であるが、水害も昔から多かった。また、人為災害として記憶に残るのが平成3年のアストラムライン橋桁落下事故である。死者15名、負傷者8名が出たが、近隣の医療機関で対応した。さらに、平成26年8月の豪雨災害を受け、砂防堰堤建設に57億円が投じられ、安佐南区・安佐

北区の30渓流40基の計画は令和2年にすべて完成している。

安佐南区医師会は平成11年に設立され、区行政に対応する医師会として活動を開始した。現在の会員数は366名である。医療機関については、他区に依存している地域であることが特徴である。

事業は医療、保健予防・健康増進、災害対策、在宅医療介護、会員間交流・連携、情報発信の6つのカテゴリーに整理される。

保健予防・健康増進分野では、老人クラブとの合同事業「元気いきいき健康道場」を平成15年から実施している。内容は30分の講演と50分の体操で、健康運動指導士の指導のもと行われる。参加者はコロナ禍前は100名、現在は70名に制限している。

災害対策では、救急救助訓練への参加や防災訓練の小学校巡回に取り組んでいる。さらに、災害時保健医療福祉対策協議会を設置し、多職種連携の強化を図っている。平時には「災害時健康マイノート」を作成しており、災害時には医療介護関係者がカルテの様に記載し情報を共有する。

在宅医療介護分野では、広島市委託事業の在宅医療相談支援窓口を3病院で運営し、連携体制を整えている。研修会や市民啓発イベントも継続して行い、ACP普及や在宅看取り支援のための市民公開講座も開催している。

②　広島市安佐北区医師会の現状と課題

広島市安佐北区医師会会長　増岡　俊治

安佐北区医師会は、安佐南区医師会とほぼ同等の形で活動しており、安佐医師会の下部組織という位置付けである。

安佐北区は、広島市の最北部に位置し、面積は353平方キロメートルと市内で最も広い。面積は、市全体の約4割を占めるが大部分は山地であり、低地は太田川や三篠川沿いに形成されている。

安佐北区の総人口は約13万5900人であるが、高齢化率は30%を超えており、市内で最も高い高齢化率を示している。また、人口減少も顕著であり、10年前と比較すると約1万3000人減少している。安佐北区の課題は、年々増加する高齢化率と人口減少であるといえる。

安佐北区医師会は、平成11年に設立された。総会員数は326名、病院所属の会員が163名と最も多い。平成31年から令和6年までの会員数の推移を見ると、全体として微減傾向にあり、令和6年度時点で90名の減少となっている。

在宅医療介護連携推進事業では、安佐南区と合同で2年に1回、市民公開講座を開催している。安佐北区単独での市民公開講座も実施しており、令和5年度には「人生100年時代の食事術」と題し、食事から考える認知症予防をテーマにパネルディスカッションを行った。今年度も11月に、安佐市民病院において講演を予定している。令和6年度にはホームページもリニューアルし、地域住民への情報発信を強化している。

在宅医療相談支援窓口事業では、安佐医師会病院および協力医療機関を窓口として対応している。エリアごとの医療機関と連携しており、窓口では解決できない場合には、より専門的な医療機関に引き継ぎ、対応している。

安佐北区医師会は地域住民への医療支援、在宅医療連携、福利厚生活動など、多方面にわたり活動を展開している。今後も地域に根差した医師会として、会員とともに地域医療の充実に努めていく。

最後に、市区郡地区医師会からの情報・ご意見が今回で終了することから、松村誠会長は「市区郡地区医師会長へのお礼とともに、今後の新企画の検討と期待」を述べた。

閉会の辞

広島県医師会副会長　吉川　正哉

まず、広島県薬務課から電子処方箋導入医療機関の取り組みを紹介いただいた。重複投薬のチェックなどに非常に有用であり、今後の医療現場で活用すべき取り組みである。

市区郡地区医師会からは安佐南区と安佐北区の状況報告があった。安佐南区は人口が多く高齢者も多い都市部である一方、安佐北区は人口減少と高齢化が進む地域である。それぞれの地域特性に応じ、医療・介護連携の事業が進められていることが印象的である。特に、救急救助訓練なども継続的に実施されていることは地域医療を支える重要な取り組みである。

今後も医療・介護連携の重要性は増すため、各地域に即した対応をお願いしたい。次回からは新たな形での会議となるため、引き続き皆さまからの意見を期待する。

第44回 市区郡地区医師会長Web会議　出席者名簿

令和7年7月29日㈫　19時00分～20時00分

医師会名	氏　名	医師会名	氏　名
広島県	松村　誠	広島市中区	田邉　徹行
広島市	山本　匡	広島市東区	金谷　雄生
呉市	石井　哲朗	広島市南区	半田　徹
福山市	西岡　智司	広島市西区	隅田　伸二
尾道市	佐々木伸孝	広島市佐伯区	永嶋　潤
三原市	小園　亮次	広島市安芸区	魚谷　啓
因島	藤井　温	広島市安佐南区	村田　裕彦
大竹市	坪井　和彦	広島市安佐北区	増岡　俊治
安芸地区	水野　正晴		
佐伯地区	大久保和典	オブザーバ	
安佐	辻　勝三	広島県健康福祉局　薬務課 薬事グループ　技師	濱田　真志
安芸高田市	則川　希貞		
山県郡	北尾　憲太郎	広島県健康福祉局 医療介護担当部長	今井　真由美
賀茂東部	市場　康之		
東広島地区	山田　謙慈	広島県健康福祉局 医療介護基盤課　課長	加川　伸
竹原地区	米田　吉宏		
世羅郡	卜部　利眞	広島県健康福祉局 医療介護基盤課　主査	折田　浩之
松永沼隈地区	木村　俊治		
深安地区	世良　一穂	傍聴者	広島県医師会 副会長・常任理事
府中地区	内藤　賢一		
三次地区	中西　敏夫		
庄原市	林　充		
広島大学	伊藤　公訓		

祝

令和7年度 米　　寿

9月15日（敬老の日）に、米寿会員に対し、記念品として置き時計をお贈りし、その弥栄を祈念しました。誠におめでとうございます。ますますご健康にご留意の上、ご指導下さいますようお願い申し上げます。

一般社団法人広島県医師会　会長　松村　　誠

米寿　（21名）　昭和13年生まれ（数え年で88歳）

（医師会）	（氏　名）	（医師会）	（氏　名）	（医師会）	（氏　名）
広島市	溝口　勝	広島市	益田　厚	福山市	瀬尾　功
広島市	森田　実	広島市	武市　泰雄	福山市	大田　浩右
広島市	十河　勝正	広島市	梶原　博毅	福山市	辻　秀憲
広島市	日域　大陸	広島市	升島　朋治	安芸地区	黒澤　靖郎
広島市	酒井　克彦	呉市	小濱　啓次	佐伯地区	平岡　英三
広島市	梶川　咸子	呉市	馬場国太郎	東広島地区	山名　征三
広島市	金林　秀明	呉市	栗原　敬之	松永沼隈地区	石井　直文

（順不同・敬称略）

京都府医師会「臨床研修屋根瓦塾KYOTO－2025夏－」

―若手医師が考える臨床研修を視察―

と　き　令和7年7月5日(土)　午後2時
ところ　京都府医師会館

臨床研修屋根瓦塾KYOTO－2025夏－

京都府医師会はオリエンテーション（春）、臨床研修屋根瓦塾（夏・冬）を開催するとともに研修医・若手医師のための情報誌「Arzt（アルツト）」を発行するなど、行政と臨床研修指定病院と協力して、さまざまな若手医師支援策を展開している。

特に「臨床研修屋根瓦塾KYOTO」は、京都府医師会が「京都府全体で次代の良医を育てる」という理念のもと、臨床研修医1・2年目の先生を対象に毎年開催されている。先輩である若手医師が作成した症例シナリオに、他の医療機関に属する研修医とチームを組んで挑む内容となっており、参加者は今まで培ってきた対応力と医学的知識で診療、診断する。また、シミュレーターなどを使用して実際に手技を学ぶこともできる。

今回、会員の入会率向上と組織力強化に資することを目的に本会組織強化委員会委員の澤部琢哉先生、広島赤十字・原爆病院臨床研修医2年目の安岐直也先生、県医師会事務局2名が京都府医師会「臨床研修屋根瓦塾KYOTO－2025夏－」に見学・参加した。

今回の屋根瓦塾は、15病院より40名が、研修医1年目のA ～ Gチーム、研修医2年目のHチームに分かれ学んだ。研修は、4つのブース「内科A」「内科B」「循環器」「救急（外傷初期診療、E-FAST）」が用意され、それぞれ先輩医師であるスタッフが実践、解説していた。

京都府医師会オリジナルスクラブ

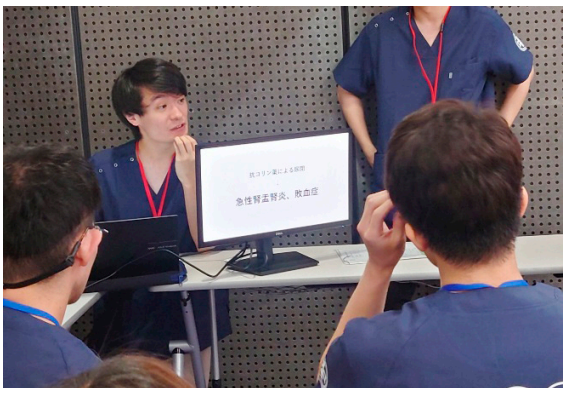
企画・運営スタッフ医の事前打ち合わせ

挨拶をする京都府医師会副会長の上田朋宏先生

京都府の臨床研修医と挨拶をする安岐直也先生（左）

内科A「リアル脱出ゲーム ～深夜の病棟急変を乗り越えろ～」

「深夜の急変」をテーマに、夜間病棟で急変した患者のところへ駆けつけるという設定で研修が行われた。既往歴、内服歴、アレルギー、生活歴などが提示され、先輩医師が患者役、看護師役を演じた。今回は「SpO_2低下の患者」「暴れる患者」の2症例が用意され、ロールプレイの後は、ロールプレイに対する評価、症例の解説と初期対応の例を紹介し、質疑応答が行われた。

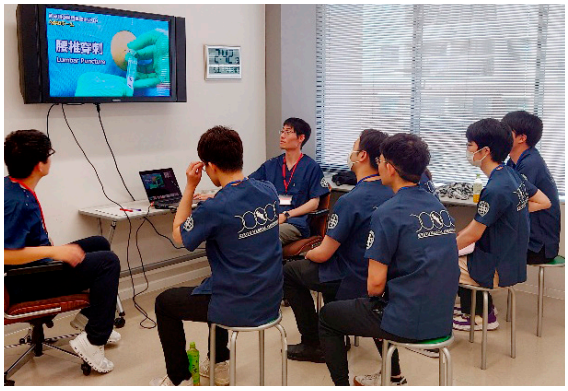


ロールプレイの様子

内科B「腰椎穿刺」

「腰椎穿刺」をテーマに、シミュレーターを使い実際に針を刺して髄液に見立てた水を採取する実技が行われた。腰椎穿刺を行う理由、目的、判断するタイミング、禁忌や後遺症など、実践的な知識と実技が用意された。

シミュレーターで腰椎穿刺を実践する様子



腰椎穿刺の解説

循環器「頻脈に出会ったら ～初期対応の勘ドコロ～」

「頻脈」をテーマに、除細動器のシミュレーターを活用した実技と座学を組み合わせて実施された。症例シナリオとして心電図が提示され、病名の診断、治療方法を話し合い、除細動器を使ってロールプレイが行われた。実際の現場さながらに交代で心臓マッサージと除細動器の準備を並行して行い、除細動器を使う際の注意点やコツを学んでいた。

頻脈の解説後、バルサルバ法を人形とシミュレーターで実践

酸素、心臓マッサージ、除細動器と役割を分担して対応している

救急「外傷初期診療」

「外傷初期診療」をテーマに救急搬送された患者の器具の外し方や、外す前の注意点の説明があり、患者役の先輩医師を相手に救急搬送直後の対応について学んでいた。また、先輩医師が患者役となり、エコー検査を実施した。本物の画像を見ながら先輩医師の解説に耳を傾け、実際の現場で気を付けなければならない要点など、積極的に質疑応答が行われた。

搬送患者への対応について研修

実際にエコーを当てて画像を確認

先輩医師らの冗談を交えた講義内容に研修医は終始笑顔であり、楽しいだけの時間を過ごすのではなく、実践的な内容を多く盛り込みながら先輩医師らが実際に経験したことや、普段の現場で気を付けていることを後輩医師らに伝授していた。研修医からは疑問点や実際に現場で気をつけるべきことなど積極的に質問していた。

すべてのブースを回り終えると、ブース内で出た質問の全体共有と、時間内に回答できなかった質問への補足説明が行われた。

最後に運営スタッフ、研修医全員で記念撮影が行われ会は終了した。

【コメント】

広島県医師会組織強化委員会委員
澤部　琢哉

この度「臨床研修屋根瓦塾KYOTO－2025夏－」に参加させていただいた。終始、和気あいあいとした雰囲気の中で、臨床経験10年以内の若手医師が初期研修医の指導者となり、ともに学ぶ姿がとても心に残った。

初期研修医にとってはシナリオやシミュレーションを通じて「自ら考え体験する」構成となっており、知識が実際の行動へと結び付けられる良い学びの場となっていた。指導者がユーモアを交えながら解説していたこともあって会場には和やかな空気が漂っており、質問も気軽に行われていた。疑問点が明確なうちに先輩医師から助言を得られることで、理解が深まっていく様子がよく伝わってきた。

一方、指導に当たる若手医師にとっても、「教えることこそが学びの最終段階」の言葉通り、自身の臨床能力をさらに高める機会となっていた。指導者自身が初期研修医時代に近い世代であり「初期研修医がつまずきやすいポイント」を理解しているため、効率的かつ的確な指導が行われていた。

このような取り組みを重ねることで、初期研修医から若手・中堅医師に至るまで、世代をつなぎながら医師会への親近感や一体感が育まれていくと考えられる。広島県でも同様の試みを行うことで、次代を担う医師たちの育成とともに、今後の医師会活動の活性化につながるように感じられた。

e-広報室 新着のお知らせ

e-広報室に下記を追加いたしました。

e-資料 通達文書

●令和７年９月４日　独立行政法人医薬品医療機器総合機構が実施する健康被害救済制度に関する集中広報の周知について（協力依頼）
●令和７年９月５日　医薬品・医療機器等安全性情報報告制度の周知について
●令和７年９月８日　麻薬、麻薬原料植物、向精神薬、麻薬向精神薬原料等を指定する政令の一部を改正する政令の公布について
●令和７年９月８日　美容医療に関する取扱いについて
●令和７年９月８日　令和7年8月6日からの低気圧と前線による大雨に伴う災害により被災した要介護高齢者等への対応および被災者に係る被保険者証の提示等について
●令和７年９月９日　令和7年台風第15号等に伴う災害に係る介護報酬等の柔軟な取扱い（基準緩和等）について
●令和７年９月９日　令和7年台風第15号等に伴う災害により被災した要介護高齢者等への対応および被災者に係る被保険者証の提示等について
●令和７年９月９日　放射性同位元素等の規制に関する法律における診療用放射性同位元素使用器具の取扱いについて
●令和７年９月９日　高齢者施設等が定める協力医療機関の要件に係る取扱いについて（「令和6年度介護報酬改定に関するQ&A（Vol. 16）（令和7年9月5日）」の送付について）
●令和７年９月11日　感染症法に基づく届出における感染症サーベイランスシステムの利用の促進について（依頼）
●令和７年９月13日　令和7年9月12日からの大雨に係る災害の被災者に関する既往歴等の提供について
●令和７年９月13日　令和7年9月12日からの大雨に伴う災害の被災者に係るマイナ保険証又は資格確認書等の提示等について
●令和７年９月16日　令和7年度医薬品価格調査について
●令和７年９月16日　令和7年度特定保険医療材料価格調査について

令和7年度下半期 広島県医師会会費等（A会員）の引去り日程について

広島県医師会　経理課

本会A会員の会費等の納入につきましては、会員本人あるいは所属する医療機関に支払われる診療報酬払込口座等から振替するよう規定されております。
令和7年度下半期は、以下の日程で指定口座から引き落とします。

	広島銀行、もみじ銀行 広島信用金庫の場合	その他銀行の場合
令和7年	10月21日(火)	10月20日(月)
	11月21日(金)	11月20日(木)
	12月22日(月)	12月22日(月)
令和8年	１月21日(水)	１月20日(火)
	２月20日(金)	２月20日(金)
	３月23日(月)	３月23日(月)

学会・研修会等　Web申込受付一覧

広島県医師会HPから下記の申し込みを受け付けております。

10月～	在宅医療同行研修	申込受付終了
10／９㈭	令和7年度　感染症講習会	締切　10／３
10／12㈰	第54回広島県医師会ソフトボール大会参加チーム募集	申込受付終了
10／12㈰	広島がん高精度放射線治療センター（HIPRAC）県民公開セミナー	申込受付終了
10／16㈭	日本医師会認定健康スポーツ医再研修会	締切　10／３
10／19㈰	第40回広島県医師会勤務医ゴルフ大会	申込受付終了
11／９㈰	第78回広島医学会総会演題募集	申込受付終了
11／13㈭	令和7年度　第1回産業医実地研修会	申込受付終了
11／17㈪	広島県医師会医療安全研修会	締切　10／24
11／21㈮	医師の勤務環境整備に関する病院長・病院開設者・管理者等への講習会	締切　11／14
12／20㈯	日本医師会認定健康スポーツ医再研修会県民フォーラム	締切　12／５
２／７㈯	第37回広島スポーツ医学研究会一般演題募集	締切　11／７
３／４㈬	第57回広島医家芸術展　作品募集	締切　12／15

広島県医師会　医師のみなさまへ・県民のみなさまへ　検索

日本医師会ペイシェントハラスメント・ネット上の悪質な書込み相談窓口

（日医ペイハラ・ネット相談窓口）

昨今、インターネット上（Google Map等の口コミやSNS等）で悪質な書き込み被害が増加しております。

日本医師会では令和6年10月に、インターネット上での悪質な書き込みについて、医療機関へのアンケートを実施し、令和7年1月より、日本医師会ペイシェントハラスメント・ネット上の悪質な書込み相談窓口（日医ペイハラ・ネット相談窓口）を開設しました。

相談受付方法

●【会員限定メンバーズルーム】

https://www.med.or.jp/japanese/members/info/patienth/

●フリーダイヤル：0120-830-870（電話受付時間：平日9時～18時）

相談窓口概要

インターネット上での悪質な書き込みを含むペイシェントハラスメント全般について相談できます

費　　用

無料でご相談いただけます

県医師会理事会記事

令和7年度第7回理事会

（令和7年9月2日）

松村会長　挨拶

「土生玄碩　その1」

皆さん、こんばんは。本日は理事会に先立ち、安芸高田市医師会の児玉良雄先生から、ご自身が執筆された「実証眼科の祖 土生玄碩（はぶげんせき）」についてお話をいただきました。本書は400ページを超える大著（きょう）ですが、特に心に残ったのは、二つの玄碩の揮毫（きごう）です。

一つは「淵黙雷聲（えんもくらいせい）」。沈黙こそが真理を悟る源泉であるという意味であり、児玉先生もご指摘された、玄碩の鋭い観察力をよく表している言葉だと思います。

もう一つは「雪夜書千巻　華時酒一瓢（せつやせんかんをしょす　かじさけいっぴょう）」。雪の降る夜はひたすら万巻の書を読み、花が咲く時にはそれを愛で、酒をたしなむという意味であり、玄碩の人となりを表していると感じました。

玄碩は最期に「自分の生涯は悔いなきものであった」と述べたと言われています。その言葉どおり、まさに87年間走り抜けたのだと思います。

協議事項

・令和7年度広島県医師会会費賦課徴収減免申請の件　（茗荷常任理事）

令和7年度分として卒後5年減免13名、疾病減免1名、合計14名の申請を承認

・日本医師会会費減免対象者拡大に伴う広島県医師会費の対応の件　（檜山常任理事）

会費減免対象者の拡大（卒後5年経過後の臨床研修医を減免対象に加える）を承認

報告事項

・8月19日　日本医師会　令和7年度第5回理事会　（松村会長）

理事会前に開催される理事打合会において、組織強化策の一つとして日本専門医機構が認定する全領域の専門医取得要件に日本医師会会員であることを加えるよう本会より提案した。

・会員異動（8月分）　（茗荷常任理事）

8月31日現在、広島県医師会会員は6,909名（前月より4名増）、日本医師会会員は5,661名（前月より6名増）であった。8月の会員からの届出は、入会41件、退会37件、異動35件であった。

・8月12日・26日　常任理事会報告　（茗荷常任理事）

常任理事会協議報告などについて資料により報告した。

・電子カルテメーカーを装った詐欺への注意喚起　（藤川常任理事）

市郡地区医師会から実際に発生した事例について情報提供いただき、会員医療機関の被害を防止する目的で注意喚起文を発出した。

・理事・監事・議長・副議長報告

テーマ：派遣会社（職業紹介事業者）問題

伊藤理事

大学医局は、医局人事を通して地域医療を守る、というスタンスで努力をしてきた。営利を目的とした人材紹介業については、理念が全く異なっており、個人的には規制が必要と思っている。それにより広島県の「ふるさとドクターネット広島」なども、より実効性のあるものになるのではないか。

山本理事

以前は看護師だけが不足していたが、数年前から事務員も集まらない状態になっており、ハローワークに求人を出しても全く応募がない。職業紹介事業者を介して採用すると、多額の紹介料を請求され、紹介料を年間1億円支払っている場合もあると聞く。ほとんどの医療機関において、この支払の原資は保険収入である。医療機関の支出に占める人件費の割合は非常に大きいが、この紹介料がなければ医療機関の負担は大きく減る。

経営の厳しい医療機関のために、そして医療費を無駄にしないためにも、これからも機会あるごとにこの状況を訴え続けていきたい。

石井理事

個人的には、医療保険収入が紹介料として職業紹介事業者に吸い上げられていくような実情は耐え難いと考えている。問題点として、紹介料が高額であることもあるが、短期間で退職した場合の補償なども整備する必要がある。

西岡理事

職業紹介事業者は紹介料が高額であり、医療機関の赤字額がそのまま職業紹介事業者への紹介料の支払い額であったような状況もある。問題は非常に根深い。

求職者にとっては、面倒な手続きなどを代行してもらえ、費用もかからないことから、気軽に利用されるのであろうが、高額な紹介料を採用者が負担している現実がある。この点について理解が広がれば、状況も変わってくると感じている。

大久保理事

佐伯地区医師会が過疎地で運営している訪問看護ステーションでは、ハローワークで看護師の求人を続けたが応募がなく、職業紹介事業者に依頼し、時間は要したが1名の紹介を受けた。しかし紹介料は高額であり、入職後短期間に自己都合退職をされた場合の紹介料返還規定もあるものの、退職されたら困るなと思いながら様子を見ている。

可能であれば、医師協同組合などで、常識的な紹介料で利用できるナースバンクを運営していただけたらありがたいと考えている。

辻理事

6月に開催された日本医師会代議員会において、職業紹介事業者に関する代表質問が2題提出され、日本医師会に対して、紹介手数料が高く非常に困っており、ハローワークの活性化を求める、看護協会との繋がりを強化するなどの要望がされた。なかなか良い解決策はないが、医師会の中で人材を紹介するシステムを、考えてもらうと良いと考えている。

井之川監事

もともと人材派遣は、高度な専門職の能力を一つの職場だけではなく複数の場所で生かし、社会に貢献するための仕組みとして始まったものと理解していた。しかし、日本では長引く不景気の影響でやむを得ず派遣社員になった人が多い。経営者にとっては使い勝手の良い労働力との意識があり、派遣会社は手数料として利益を得ている。

派遣社員は正社員と比べて待遇に格差があり、雇用も不安定で、家族を支える立場には厳しい働き方である。安心して働ける環境づくりが求められる。

松原監事

長年、製造業の会社の産業医をしているが、正社員が入らず、結局派遣会社に頼らざるを得ないという話を聞いたことがある。

私の医療機関では、日に2～3通は人材紹介のFAXが届く。今後の情報提供が不要であればFAXで返信するよう記載されているが、FAX送付の費用をかけて意思を伝えるのも悔しいため、ほったらかしにして、印刷前に削除するようにしている。

中西監事

県北では深刻な看護師不足が続いている。職業紹介事業者を利用することが多く、紹介料は発生するが、新卒採用に奨学金などの費用がかかることを考えると、結果的に職業紹介事業者を利用した方が安価になる場合もある。また、退職した看護師が職業紹介事業者に登録することが多く、雇用する際に紹介料が発生するという問題もある。看護協会も地域での雇用対策に取り組んだことはあるが、事業は短期的であった。ハローワークでは、地域の平均的な給与よりも高額な求人に応募が集中した事例もあった。

鳴戸議長

まず、8月の日本医師会理事会で、日本医師会入会を専門医認定の要件とする提案をいただいたことに感謝する。日本眼科学会と日本眼科医会の取り組みを参考にした現実的な案としてぜひ進めていただきたい。

職業紹介事業者の問題は少子高齢化による人材不足の影響で深刻化し、日本医師会の代議員会においても、医療機関の収益悪化の一因と指摘されている。社会保険制度が税金で運営されている以上、何らかの規制が必要だと考える。日本医師会として取り上げ、解決策を検討してもらいたい。

内藤副議長

最近看護師と事務職が退職し、職業紹介事業者に依頼したが紹介できる人材がいないと言われ、結局ハローワークや民間の求人サービスを利用して採用した。求職者にとっては、職業紹介事業者経由で就職すれば、支度金を得られるなどメリットがある。しかし、本来はハローワークやナースセンターのような営利を目的としない機関に求職者が集まる仕組みが必要であると考えている。

令和7年度第16回常任理事会

（令和7年9月2日）

松村会長　挨拶

「土生玄碩　その2」

土生玄碩（はぶげんせき）の言葉で最も心に残ったのは、「人間死ぬまで稽古だ」と言う言葉です。これは眼科手術や医学の勉強のことも含んでいると思います。スポーツでいえば練習にあたると思いますが、あらゆることに通じる重要な姿勢を示していると感じます。

私たちも玄碩の教えにならい、「死ぬまで稽古」を続けてまいりましょう。

協議事項

・令和7年度広島県学校保健及び学校安全表彰候補者の件　（茗荷常任理事）

会員5名の推薦を承認

・新興感染症対策事業－感染症講習会－委託契約締結の件　（正岡常任理事）

委託契約締結を承認

LINEで手軽に防災対策をしましょう！

災害はいつどこで起こるかわかりません。
災害から命を守るためには、
事前の備えが大切です。

ご自身やご家族の命を守るために、
広島県LINE公式アカウントで
「わが家の避難計画」
を設定しましょう。

お住まいの地区の
避難情報や自宅近くの
避難場所が
ひと目でわかる

無料！

設定簡単！

大雨、地震・
津波に対応

広島県
LINE公式
アカウントを
友だち追加！

❶ 友だち追加　❷「防災メニュー」をタップ　❸「作る」をタップ

広島県みんなで減災推進課　TEL：082-513-2782

会員へのお知らせ

e資料 のマークのある文書は、e-広報室「通達文書」へ全文が掲載してあります。

独立行政法人医薬品医療機器総合機構が実施する健康被害救済制度に関する集中広報の周知について（協力依頼）

e資料

日医発第942号（法安）令和7年9月4日
日本医師会常任理事　藤原　慶正

医薬品副作用被害救済制度及び生物由来製品感染等被害救済制度（以下「健康被害救済制度」という）は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法（平成14年法律第192号）に基づく公的制度であり、医薬品の副作用等により入院が必要な程度の疾病や障害等の健康被害を受けた方の救済を図るため、医療費、医療手当、障害年金などの給付を行うものです。

医薬品の副作用等で健康被害に遭われた方々が適正かつ迅速に当該給付を受けられるよう、広く国民や医療関係者に認知・理解いただく必要があることから、厚生労働省医薬局総務課医薬品副作用被害対策室長より、同制度の集中広報の周知について、本会宛てに協力依頼がありました。

なお、同制度の運営主体である独立行政法人医薬品医療機器総合機構においては、毎年、10月17日から23日までを「薬と健康の週間」、10月から12月までの約3か月間を「健康被害救済制度集中広報期間」として、広報活動を積極的に展開しており、今年度も下記のような広報を実施することとしておりますので、お知らせいたします。

記

集中広報の実施内容（予定）
○著名人を使った全国でのテレビCMの放映
○大手インターネットメディアを活用した制度の紹介動画やWEB広告の配信
○病院や薬局のビジョンを使用した動画放映
○医療関係の専門誌や学会誌への広告掲載等

以上

医薬品・医療機器等安全性情報報告制度の周知について

e資料

日医発第815号（法安）令和7年9月5日
日本医師会常任理事　藤原　慶正

この制度は、医療関係者等が、医薬品、医療機器又は再生医療等製品について副作用等の発生を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときに、厚生労働大臣に対し副作用等を報告するものです。

これを受けて本会では、本制度の普及を図るため、日本医師会雑誌10月号に啓発ポスター等を同封し、全会員に配布することといたしました。

本件に係る日医雑誌10月号同梱物は以下の3点です。
○「医薬品・医療機器等安全性情報報告制度」協力依頼文書
○「医薬品・医療機器等安全性情報報告制度」啓発ポスター
○「医薬品副作用被害救済制度」ポスター

美容医療に関する取扱いについて

日医発第953号（法安）令和7年9月8日
日本医師会常任理事　宮川　政昭
渡辺　弘司

自由診療で行われる美容医療については、不適切な事例に対する対応や、質の高い医療機関が患者に選ばれるための取組等について、厚生労働省の「美容医療の適切な実施に関する検討会」において検討が行われ、令和6年11月22日に「美容医療の適切な実施に関する検討会報告書」（以下「本報告書」という）が取りまとめられたところです。

本報告書では、患者がいわゆるカウンセラーのみと相談し決定した治療内容をそのまま医師が実施している事例などが指摘されており、このような問題事例について、医師法等に違反する行為か否かの判断基準や、どのような場合に保健所が立入検査できるか明確化されていないことから、保健所等による効果的な指導や取締りが困難な事例があることなどが指摘されています。

記

・美容医療に関する取扱いについて（令和7年8月15日医政発0815第21号通知）
・美容医療の適切な実施に関する検討会報告書
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_45889.html

以上

麻薬、麻薬原料植物、向精神薬、麻薬向精神薬原料等を指定する政令の一部を改正する政令の公布について

日医発第955号（技術）令和7年9月8日
日本医師会常任理事　宮川　政昭

本通知は、「麻薬、麻薬原料植物、向精神薬、麻薬向精神薬原料等を指定する政令の一部を改正する政令」が公布されたことに伴い、改正の内容や留意事項等について周知を依頼するものです。

具体的な内容としては、新たに5物質が麻薬に、1物質が向精神薬に指定されたほか、令和7年10月3日の施行後に、これらの物質を扱う場合、本通知の「第3留意事項」のとおり、麻薬研究者等の免許取得や記録、保管、届出等、麻薬及び向精神薬取締法上の規制事項の遵守が必要となること等が示されております。

放射性同位元素等の規制に関する法律における診療用放射性同位元素使用器具の取扱いについて

日医発第977号（地域）令和7年9月9日
日本医師会常任理事　今村　英仁

密封されていない放射性同位元素を装備している医療機器の治験が予定されており、小職が構成員として参画する「医療放射線の適正管理に関する検討会」等における議論の結果を踏まえ、医療法施行規則の一部を改正したことについては、「医療法施行規則の一部を改正する省令の施行等について（診療用放射性同位元素使用器具の医療法上の取り扱い）」を令和7年3月27日付け日医発第2217号（地

域）にて貴会宛にご案内申し上げております。この前回事務連絡において、放射性同位元素等の規制に関する法律の適用を除外するための法令改正を予定しているとの記述があり、本件はその適用が除外されたことに伴い留意すべき事項の周知を依頼するものです。また、関係通知の改正が行われており、詳細については、新旧対照表をご確認ください。

感染症法に基づく届出における感染症サーベイランスシステムの利用の促進について（依頼）

令和7年9月11日
広島県健康福祉局健康危機管理課長

このことについては、新型コロナウイルス感染症対応において、患者情報の迅速な収集に支障をきたしたことから、令和4年の感染症法改正により、**電磁的方法による届出の義務又は努力義務の規定が定められ**、本県においても、広島県感染症予防計画及び広島県新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、感染症危機発生時に感染症サーベイランスシステム（以下「本システム」という）が効果的に運用されるよう平時から利活用の促進を図っているところですが、FAXによる届出を継続している医療機関が少なくない状況です。

日常的に使用していないシステムを、混乱が生じる有事に効率的に稼働することは困難であり、**次に到来する感染症危機における迅速な初動に向けて、平時からの取組が重要である**とともに、平時においても、本システム導入により、次の効果が期待されます。

〇業務の効率化と記入漏れの防止

・発生届の作成と報告を同時に行うことができるとともに、患者年齢の自動計算や郵便番号入力による住所入力補助機能があり、業務の効率化が図れる。
・必須項目の記入漏れを防止することで、正確な情報提供が可能となる。

〇最新の様式での届出と便利なアクセス

・疾患ごとに異なる届出様式の印刷が不要で、常に最新の様式で届出ができる。
・インターネットに接続しているパソコンやタブレット端末1つで簡単に届出ができる。

また、今般、結核や百日咳について、法定期限を超えて届出される事例が散見されており、本システムの届出履歴を活用した自主点検の徹底も推奨されます。

ついては、引き続き、感染症法に基づき、対象の感染症を診断した場合には、期限内に最寄りの保健所へ届出をしていただくとともに、本県として医療機関向けの利用支援（簡易操作マニュアルを以下ホームページに掲載済み、説明会開催予定）も実施していますので、本システムの導入に向けた手続きを進めていただくよう、お願いいたします。本システムを利用するには、管轄の保健所等へ利用申請をしていただく必要があります。

1.　広島市の医療機関の皆様
・申請方法：広島市ホームページ「感染症サーベイランスシステム」から利用申請
・URL：https://www.city.hiroshima.lg.jp//business/iryo/1037067/1039007/1039008.html
・問い合わせ先：広島市健康推進課（082-504-2882）

スマートフォン・タブレット端末の場合はこちらの二次元コードをご利用ください⇒

2.　**呉市**の医療機関の皆様
・申請方法：呉市ホームページ「感染症発生届（感染症サーベイランスシステム）」から利用申請
・URL：https://www.city.kure.lg.jp/soshiki/44/kansensyo-nesid.html
・問い合わせ先：呉市地域保健課（0823-25-3525）

スマートフォン・タブレット端末の場合はこちらの二次元コードをご利用ください⇒

3.　**福山市**の医療機関の皆様
・申請方法：福山市ホームページ「医療機関の皆さまへ【感染症発生届の電子化のお願い】」から利用申請
・URL：https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/hokenyobo/376090.html
・問い合わせ先：福山市保健予防課（084-928-1127）

スマートフォン・タブレット端末の場合はこちらの二次元コードをご利用ください⇒

4.　**広島市、呉市、福山市以外**の医療機関の皆様
・申請方法：広島県ホームページ「感染症発生届の電子化のお願い」から利用申請
・URL：https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/kansensyo-sys.html

スマートフォン・タブレット端末の場合はこちらの二次元コードをご利用ください⇒

担当：感染症管理グループ（担当者：田坂）
電話　082-513-3068（ダイヤルイン）／メール　hcdc@pref.hiroshima.lg.jp

「公益目的支出計画」の実施完了について

広島県医師会　経理課

本会は、平成25年9月30日付けで一般社団法人への移行認可を申請し、平成26年4月1日に一般社団法人へ移行しました。

移行時に策定した「公益目的支出計画」の実施が令和7年3月31日に完了した旨の確認通知を広島県より令和7年9月3日付けにて受領いたしました。

これにより、一般社団法人移行に関する手続きはすべて完了しましたので、ご報告します。

日本医師会・広島県医師会　会費減免対象者の拡大について

広島県医師会　経理課

令和8年度より、日本医師会の会費減免対象者が拡大されることに伴い、本会でも、令和7年9月2日㈫開催の第7回理事会において、同様の会費減免を実施することといたしました。

本件は、「広島県医師会定款」第8条第2項（※1）に定める「特別の事情がある者」に該当するものとし、令和8年度より以下のとおり運用いたします。

減免の対象となる会員は、会費減免申請書の提出が必要となります。なお、申請書の様式は現在準備中です。整いましたら、医師会速報などでお知らせいたします。

1.　変更点

令和7年度まで
広島県医師会定款第8条2項における「その他特別の事由」に下記を適用（※2） ・医学部卒後5年間（すべての会費区分）

↓

令和8年度から
広島県医師会定款第8条2項における「その他特別の事由」に下記を適用（※2） ・医学部卒後5年間（すべての会費区分） **・上記期間を経過した臨床研修医（C会員）**

2.　適用の開始

令和8年4月1日より

3.　減免内容（日本医師会も同様）

今回の改正により、卒後5年を超えても臨床研修医（C会員）であれば、会費無料となります。

結果、卒後5年間はすべての会費区分において届出により会費が減免されていますが、それに加え減免対象が拡大されます。

【広島県医師会】

会　員　種　別		広島県医師会費（年額）	会費減免後
C	研修医	4,000円	無料

※広島県医師賠償責任保険（100万円保険）は減免対象外です。

【日本医師会】

会　員　種　別		日本医師会費（年額）	会費減免後
A2 (C)	医賠責保険加入の研修医	21,000円	15,000円
C	医賠責保険非加入の研修医	6,000円	無料

4.　減免の手続き

減免の申請には所定の様式が必要ですが、様式は現在準備中です。

※1　一般社団法人 広島県医師会 定款（会費及び負担金）
第8条　会員は、本会所定の会費及び負担金を本会に納入しなければならない。
2　会費及び負担金の額並びにその徴収方法は、代議員会で定める。ただし、特別の事情がある者に対しては、理事会の決議を経て、その額を減免することができる。

※2　日本医師会では、日本医師会会費賦課徴収規定第4条2項における「その他特別の事由」に適用。

医師国保の栞

広島県医師国民健康保険組合
☎　082-258-3177

インフルエンザ予防接種の補助について

今年度も、インフルエンザ予防接種の補助を実施します。以下の内容をご確認のうえ、申請してください。ご不明な点等ありましたら、組合までお問い合わせください。

1. 補助対象者

当組合に加入する被保険者全員

※自家接種（ご自分のお勤め先又はご家族のお勤め先での接種）分につきましては、補助対象外です。

※第3種組合員（後期高齢者医療制度の被保険者）は補助対象外です。

2. 補助対象接種期間

令和7年10月1日㈬から令和8年1月31日㈯まで

3. 補助額

上限2,000円（1人1回、先着1,000人）

※予防接種費用の個人負担額が1,000円を超えたとき、その超えた額のうち2,000円を上限に補助します。

例）　個人負担額が2,800円のときは、1,800円を補助
3,000円以上のときは、一律2,000円を補助
1,000円のときは、補助対象外

※2回接種された場合も、2回のうちどちらか1回分のみが補助の対象です。

4. 申請方法

次頁の「インフルエンザ予防接種補助申請書」に必要事項をご記入のうえ、領収書の原本を添付して、組合へ提出してください。

※「①予防接種を受けた方のお名前」、「②インフルエンザ予防接種代であること」が明記された領収書の添付が必要です。

※被保険者記号（最初の5桁）が同じ方は、できるだけ1枚の申請書に連名で申請してください。ご家族であっても記号が異なる方は、別々に申請してください。

※「インフルエンザ予防接種補助申請書」は、組合ホームページからもダウンロードできます。

5. 申請期限

令和8年3月31日㈫

6. 提出先

広島県医師国民健康保険組合（〒732-0057広島市東区二葉の里三丁目2番3号）

自家接種は補助の対象外です

支給決定額
円

常務理事	事務長	課長	係員	照合		
				第１種組合員　人	家族　人	計　人
				第２種組合員　人		

インフルエンザ予防接種補助申請書

	被保険者 記号	被保険者 番号	被保険者 枝番	接種を受けた方の氏名	接種日（月／日）	接種料金	組合使用欄
1	5				／	円	1回目 □
2					／	円	1回目 □
3					／	円	1回目 □
4					／	円	1回目 □
5					／	円	1回目 □
6					／	円	1回目 □
7					／	円	1回目 □
8					／	円	1回目 □
9					／	円	1回目 □
10					／	円	1回目 □

振込先					
銀行名		口座種別	１．普通 ２．当座	口座番号	
支店名		フリガナ			
		名義人			

補助金の受領に関する委任欄	この申請に係る補助金の受領を上記口座名義人に委任します。
※上記振込先が申請組合員の口座ではない場合にご記入ください。（原則、申請組合員の口座をご指定ください。）	申請組合員　　㊞

上記のとおり、領収書を添えて申請します。

令和　　年　　月　　日

申請組合員		
	住所	TEL　　－　　－
	氏名	

広島県医師国民健康保険組合　殿

【注意事項】１．領収書は、接種者のお名前およびインフルエンザ予防接種代であることが明記されたもので、原本（コピー不可）を添付してください。

２．できるだけ所属する医療機関毎にまとめて申請してください。

３．この申請書でまとめて申請できるのは、被保険者の記号（最初の５桁）が同じ方です。

社保の栞

e-資料 のマークのある文書は、e-広報室「通達文書」へ全文が掲載してあります。

e-広報室 e-資料　通達文書（社保関係）掲載情報

☆e-広報室 → 広島県医師会速報 → e-資料 通達文書 → 医師会速報e-資料に全文掲載しております。

e-資料 令和7年9月12日からの大雨に係る災害の被災者に関する既往歴等の提供について　令和7年9月13日（日医発第1013号・保険）

現在、被災した一部地域において「緊急時医療情報・資格情報機能」がアクティブ化されており、当該機能を活用することで、患者の同意の下、マイナンバーカードが手元になくても、患者の4情報での検索により、患者の薬剤情報等を把握することができるので活用いただきたい。また、災害救助法が適用された市区町村の所在する都道府県の国民健康保険団体連合会（国保連）において、医療機関等及び保険者等から、被災した被保険者の罹患情報等の照会に応じ、国保連の保有する国民健康保険又は後期高齢者医療制度の被保険者の罹患情報等を提供する事業を実施することとなった。

e-資料 令和7年9月12日からの大雨に伴う災害の被災者に係るマイナ保険証又は資格確認書等の提示等について　令和7年9月13日（日医発第1014号・保険）

氏名、生年月日、連絡先（電話番号等）、被用者保険の被保険者にあっては事業所名を、国民健康保険又は後期高齢者医療制度の被保険者にあっては住所（国民健康保険組合の被保険者については、これらに加えて組合名）を申し立てることにより、保険診療を受けることが可能な取扱いとする旨、厚生労働省より事務連絡が発出された。

また、公費負担医療の対象者であって、医療券等の関係書類を紛失あるいは家庭に残したまま避難している等の場合には、各制度について、被爆者健康手帳や患者票等がなくても、①各制度の対象者であることの申し出、②氏名、③生年月日、④住所等を確認することにより受診することが可能であり、緊急の場合は、指定医療機関以外の医療機関でも受診できる取扱いとする事務連絡が厚生労働省より発出された。

e-資料 令和7年度特定保険医療材料価格調査について

令和7年9月16日（日医発 第1021号・保険）

本調査は中医協における次回診療報酬改定の検討の際、医療現場の実態を把握するための重要なデータとなる点にご理解いただき、ご対応いただきたい。

「令和7年度特定保険医療材料価格調査」に関する厚生労働省の委託業者について
株式会社サーベイリサーチセンター　令和7年度特定保険医療材料価格調査事務局
TEL：0120-201-715（平日9：00～18：00）
E-Mail：zairyoukakaku2025@surece.co.jp

令和7年度医薬品価格調査について　令和7年9月16日（日医発第1022号・保険）

本調査は中医協における次回診療報酬改定の検討の際、医療現場の実態を把握するための重要なデータとなる点にご理解いただき、ご対応いただきたい。

「令和7年度医薬品価格調査」に関する厚生労働省の委託業者について
株式会社インテージリサーチ　厚生労働省医薬品価格調査事務局
TEL：042-610-2730　（平日9：00～17：00（12：00～13：00を除く））
mail：iyaku-info@intage.com

詳細な内容は通知の全文をご確認ください。

e-広報室「医事紛争関係」ページに相談窓口があります！

患者とトラブルになった…弁護士へ相談したい…など
医事紛争に関するお困り事は、**相談窓口**よりお気軽にご相談ください！
お電話でご相談を受けた場合、経緯を口答で一から伺うこととなります。
相談窓口からご相談いただくとより迅速かつスムーズに相談対応が可能となりますので
お困りの際には、ぜひご活用ください。

＜相談内容（例）＞
患者等とのトラブル対応
弁護士への相談依頼
診療情報の開示
医療記録の保存義務
警察からの捜査協力依頼
応招義務
SNSの誹謗中傷等
医療費未納への対応、医賠責保険について…など

【e-広報室医事紛争相談窓口】
https://news.hiroshima.med.or.jp/member/medical-dispute/inquiry/

かかりつけ医機能報告制度が始まります

・特定機能病院を除く全ての病院、診療所が対象です。
・初回報告は、令和8年1月～3月です。
・かかりつけ医機能報告制度の概要及びガイドラインはこちら
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000123022_00007.html

広島県地域医療支援センターだより

最近の主な活動

8月には医学生が県内の地域医療の現場を学ぶ地域医療夏セミナーを実施しました。

県内21医療機関の協力を得て8月4～21日の間に1泊2日の日程で、広島大学ふるさと枠、岡山大学地域枠、自治医科大学の医学生の計86名が参加しました。

実習内容は、院長先生からの講話をはじめ、外来診療の見学、訪問診療への同行等があり、この実習を通じて、地域医療についての知識がより深まったようです。21日には報告会を開催して、それぞれ学んだ内容をグループごとに発表し、終了後には交流会も行われました。これから一緒に地域医療を担っていくこととなる同世代の仲間との交流は有意義で楽しい時間であったことでしょう。

今後も12月には冬セミナー、2～3月には春セミナーを開催するなど、引き続き地域医療への理解を深める取組を進めてまいります。

○令和7年度専攻医採用状況調査を実施しました

広島県内の全病院を対象に、令和7年4月時点の専攻医採用状況調査を実施しました。専門研修プログラムの専攻医採用者数は185名で、令和6年度の専攻医採用者数の171名から14名増加しています。この185名のうち、表のとおり広島県内での臨床研修修了者は149名、県外での臨床研修終了者は36名であり、専攻医採用者の80%の方が臨床研修から引き続き県内で専門研修を行われています。このことから、若手医師確保のためには、より多くの方に臨床研修を県内で行っていただくことが重要であると考えられます。

専攻医の県内就業の状況
（臨床研修地の別）

【R7年度から開始する専門研修プログラムの専攻医（卒後3年目以上）】

	県内のプログラム専攻（基幹施設が県内）	県外のプログラム専攻（基幹施設が県外）	計
県内で臨床研修	142	7	185
県外で臨床研修	25	11	
計	167	18	

初期臨床研修地域の内訳

秋田	埼玉	東京	愛知	京都	大阪	和歌山	兵庫	岡山	広島	島根	山口	愛媛	福岡	佐賀
1	1	3	1	2	1	1	1	8	149	1	2	2	11	1
(1)	(1)	(3)	(1)		(1)		(1)	(3)	(142)	(1)	(2)	(1)	(9)	(1)

※下段（ ）…県内のプログラム専攻者数

（参考：149/185＝80.5%）

県内臨床研修及び専門研修プログラム情報の発信や県内外へのアピールを継続的に実施し、臨床研修医並びに専攻医の確保に向けて引き続き取り組んでまいります。

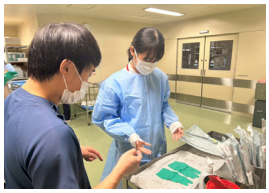
○令和7年度地域医療夏セミナーを開催しました

地域医療の現場を訪問し、将来の医師としてのイメージを具体化するとともに地域医療への理解を図るため、広島大学医学部地域医療システム学講座と当センター共催で、1泊2日の地域医療セミナーを実施しました。

参加者：86名（広島大学ふるさと枠72名、岡山大学地域枠6名、自治医科大学8名）

日　程：8月4日㈪～21日㈭の間で1泊2日、8月21日㈭学生のみで報告会開催

実　習：医学生27班（原則4人1組）が県内の12病院・9診療所を訪問



ご協力をいただいた医療機関の皆様、大変ありがとうございました。

事務局　（公財）広島県地域保健医療推進機構　地域医療支援センター
〒732-0057　広島市東区二葉の里三丁目2-3-4F　TEL：082-569-6491　FAX：082-569-6492
E-mail：iryou@hiroshima-hm.or.jp

ふるさとドクターネット広島
https://www.dn-hiroshima.jp

ドクターネット広島登録者数
3,889名
（R7.8.31 現在）

介護保険の窓

e資料 のマークのある文書は、e-広報室「通達文書」へ全文が掲載してあります。

e-広報室 e-資料　通達文書（介護保険関係）掲載情報

☆e-広報室 → 広島県医師会速報 → e資料 通達文書 → 医師会速報e-資料に全文掲載しております。

e資料 令和7年8月6日からの低気圧と前線による大雨に伴う災害により被災した要介護高齢者等への対応および被災者に係る被保険者証の提示等について　日本医師会　令和7年9月8日（日医767-3）

令和7年8月6日からの低気圧と前線による大雨に伴う災害に伴い、石川県、山口県、福岡県、熊本県、鹿児島県の一部地域において災害救助法が適用されたため、厚生労働省より被災した要介護高齢者等への対応に関する事務連絡が発出された。災害救助法の適用を受けた場合における被災した要介護高齢者等への対応等について示されている。また、被保険者証等を消失あるいは家屋に残したまま避難している場合の対応や、要介護認定等についても示されている。

e資料 令和7年台風第15号等に伴う災害により被災した要介護高齢者等への対応および被災者に係る被保険者証の提示等について

日本医師会　令和7年9月9日（日医974）

令和7年台風第15号による災害の被災に伴い、静岡県の一部地域において災害救助法が適用されたため、厚生労働省より、被災した要介護高齢者等への対応に関する事務連絡が発出された。災害救助法の適用を受けた場合における被災した要介護高齢者等への対応等について示されている。また、被保険者証等を消失あるいは家屋に残したまま避難している場合の対応や、要介護認定等についても併せて示されている。

e資料 令和7年台風第15号等に伴う災害に係る介護報酬等の柔軟な取扱い（基準緩和等）について　日本医師会　令和7年9月9日（日医975）

厚生労働省より、令和7年台風第15号による災害の被災に伴う介護報酬等の取扱いについて事務連絡が発出された。今般の災害に伴い、介護保険施設等の入所者が一時的に他の介護保険施設や医療機関等に避難し、施設サービスや医療サービスの提供を受けようとする場合の取り扱いや、事業所等が被災したことにより一時的に施設基準･算定要件等を満たすことができなくなる場合等について示されている。

e資料 高齢者施設等が定める協力医療機関の要件に係る取扱いについて（「令和6年度介護報酬改定に関するQ&A（Vol. 16）（令和7年9月5日）」の送付について）　日本医師会　令和7年9月9日（日医985）

令和6年度介護報酬改定において協力医療機関との連携強化に係る見直しが行われた。これに伴い、高齢者施設等が定める協力医療機関の要件に係る取扱いについて、「令和6年度介護報酬改定に関するQ&A（Vol. 16）（令和7年9月5日）」において示されるとともに、厚生労働省老健局及び医政局の関係課連名で周知を行う事務連絡が発出された。

地区医師会ニュース

2025世界禁煙デー 市民公開講座 in 東広島 開催報告

東広島地区医師会　喫煙防止対策担当理事　谷口　栄治

令和7年7月26日㈯広島大学サタケメモリアルホールにおいて、禁煙をテーマに市民公開講座『2025世界禁煙デー　市民公開講座 in 東広島 ～輝く未来のために今できることからはじめよう～』を開催しました。

サタケメモリアルホール

多くの方から聴講の申し込みをいただき、一般ならび地区医師会関係者を含め約500名の方に来場いただきました。開演前には、日本禁煙学会の禁煙動画の放映とともに、ホールの舞台を「イエローグリーン」でライトアップし、イエローグリーンの色の意味やイエローグリーンリボンの説明をしました。また東広島市から令和4年に施行となった受動喫煙に関する条例についてや東広島市禁煙外来治療費助成制度の取り組みについて、紹介と説明をしていただきました。

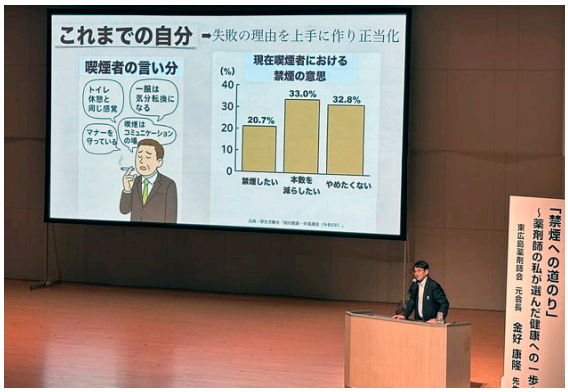
「イエローグリーン」ライトアップ

山田会長

＜山田謙慈東広島地区医師会会長挨拶＞「世界禁煙デーは毎年5月31日と定められており、世界中で禁煙を推進するためのさまざまなイベントがこの時期に開催されており、当地区でも10年以上前から毎年この時期に合わせて公開講座を実施してきました。本年は都合により少し遅れながらも本日の開催となりました。喫煙の健康に与える影響は非常に大きいことが広く認められております。この公開講座の目的は、喫煙が引き起こす健康リスクと禁煙の重要性について理解し、禁煙に関心を持っていただくことです」

山田謙慈会長が上記のごとく開会の挨拶を述べられ、引き続き髙垣廣德東広島市長より来賓挨拶をいただき、公開講座が始まりました。

第1部の特別講演は、東広島薬剤師会　元会長 金好康隆 先生にご講演いただきました。「禁煙への道のり」と題して、喫煙者であったご自身の禁煙経験談をお話しいただきました。禁煙のきっかけ、気持ちのコントロール、離脱症状など、体験をもとにご講演いただきました。また加えて、いわゆる依存症に関連して10代～20代の若者を中心に、社会問題化している薬局やドラッグストアで購入できる風邪薬や咳止めなど市販薬の過剰摂取「オーバードーズ（Overdose）」による薬物依存についてお話しいただきました。過剰摂取による救急搬送が急増しており、そういう



特別講演金好　康隆　先生

事案やそれに対する対応などについても紹介いただきました。

第2部では、広島交響楽団（小編成：金管五重奏、弦楽十一重奏）によるコンサートを行いました。楽しいひと時を過ごしていただけたと思います。

以上の内容で、最後に川口稔東広島地区医師会副会長より閉会の挨拶をいただき、令和7年度の市民公開講座を無事終えることができました。

例年となっていますが、今回も開催にご協力いただきました先生方、ご来場下さった先生方、医療関係者の皆さまに深く感謝申し上げます。

広島交響楽団　小編成：金管五重奏、弦楽十一重奏

注意喚起　電子カルテ・レセコンメーカーや通信会社を装った電話連絡・訪問にご注意ください！

県内の医療機関において、電子カルテ・レセコンメーカーを装った業者による悪質な事案が発生しました。具体的には、以下のような手口が確認されております。

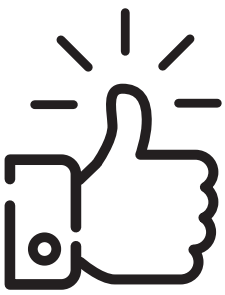
- 「落雷対策仕様のルータへの交換が必要」との電話勧誘
- 「費用は不要」「メーカー委託業務」などのウソの説明
- 工事後に不明瞭な請求やリース契約を強要
- 解約を申し出た際には違約金を要求

また、通信会社を装った電話連絡・訪問により不必要な機材を購入させられるといった相談も寄せられております。

同様の電話連絡・訪問があった場合はその場で契約・工事を行わず、必ず電子カルテメーカーなどへ直接確認をお願いします。

不審な事案に遭遇された場合や、対応に迷われる際には、お気軽に広島県医師会までご相談下さい。

（広報情報課）



Facebook更新中！

もみじ医が広島県医師会などのイベント情報をお知らせしています。
フォローして最新情報をチェックしましょう。

勤務医ニュース

猫伝染性腹膜炎とCOVID-19

脳神経センター大田記念病院　田中　朗雄

勤務医とは関係ない話ですが、わが家には5歳の猫がいます。ノルウェージャンフォレストキャットという猫種で、毛が長くて大きな猫です。私にとっては初めての飼い猫です。

この猫が1歳になって間もない頃（2020年12月）に死にかけました。あまり餌を食べなくなって、ほんのわずかな距離をジャンプするのにも失敗して落っこちるようになって病気かと心配しました。子どものころに猫を飼っていた妻に聞くと、冬だからこんなものよという回答でしたが、猫って冬眠する動物か？という疑念が湧きました。そのうち全く食べない、全く動かない状態になってさすがに近所の動物病院へ連れて行ったところ、初診から3日ほどで猫伝染性腹膜炎（FIP）と診断されました。ネットで調べるとFIPの致死率は99%であり、残りの1%は誤診とのことでした。家族一同絶望していましたが、いろいろ調べるとMutianという中国からの薬があり、一般には流通していないものの東広島のSクリニックで扱っているということがわかりました。妻と娘が倉敷からSクリニックまで猫を連れて診察を受けに行き、初回分のMutianを処方してもらいました。以後は近くの動物病院で検査（採血やエコー）を受けて、その結果をメールでSクリニックに報告して、追加検査の指示をもらったりMutianを送付してもらうということを繰り返しました。まあ、一種の遠隔診療といったところです。

Mutianはとても高価な薬で、治療費の問題で治療を諦める人が多く、当時のテレビ番組でMutian治療のために愛車を売却したとの美談（？）も放送されていました。また、毎日決まった時間に内服させないと効果が期待できないので、毎朝出勤前の5時半に妻が猫を押さえて口を開け、私が鉗子のような道具で喉の奥に薬を投入するということを90日間継続しました。効果はてきめんで、内服開始から1週間もしないうちに元気が出てきて、予定通り90日の内服で完治しました。

このFIPの原因は猫コロナウイルスです。Mutianの主成分は、GS-441524というヌクレオシド類似体で、あのCOVID-19やエボラウイルスの治療薬であるレムデシビル（ベクルリー）の活性代謝物です（逆に言うとレムデシビルがGS-441524のプロドラッグ）。2010年代後半にGS-441524がFIPに著効することはわかっていましたが、どういう事情か開発元のギリアド・サイエンシズ社は同薬を獣医療向けにライセンス供与しませんでした。そんな事情で中国を中心に非正規ルートでGS-441524が出回るようになり、その中で最も多く流通したのがMutianです。当時も今もGS-441524は動物用医薬品としては正式に承認されていません。Sクリニックは「Mutian協力動物病院」というネットワークに入っていたのでMutianを入手・処方できたのです。今でもレムデシビルは承認薬ではありませんが、COVID-19の影響で人用として入手は容易になったので、FIPに対してオフラベルで使用されています。レムデシビルは注射薬ですが、内服薬としてはこれもCOVID-19治療薬であるモルヌピラビル（ラゲブリオ）が使用されているようですし、たぶんMutianもまだ使用されているのだと思います。治療費はかなり安くなったようで、今ではFIPは治療可能な病気となっています。猫にとってはCOVID-19による思わぬ福音です。

九死に一生を得たはずのわが家の猫ですが、この6月にまた食べない・動かない状態となってしまいました。かかりつけの獣医に連れて行くと、高熱かつSAA（人間でのCRPに相当）が非常に高値となっていました。猫の病気については素人の私が、既往歴・現病歴・採血結果などを入力してChatGPTとGeminiに鑑別診断を聞いたところ、どちらも第1候補はFIP再発でした。このことをかかりつけ医とSクリニックに相談したところ、ともに可能性は低いでしょうからまずは抗菌薬で経過を見ましょうと言われました。結果としては、病名ははっきりしないものの1週間で治癒したので、FIP再発ではありませんでした。獣医療の分野においては、2025年6月時点ではAI診断はまだベテラン獣医には及ばないようです。

禁煙コーナー

台湾の禁煙事情から広島の禁煙事情を考える

さくらい内科アレルギー科クリニック　櫻井　穣司

先日台湾旅行をしたところ、JTBのしおりにこんな文言が、「台湾には加熱式タバコ、電子タバコは持ち込めません」。

詳しく調べると、持ち込んだらかなり高額な過料が取られるようです。少し興味が出たので、台湾の喫煙事情をガイドさんに聞いたり、ネットで調べたりしてみました。

台湾では、2009年に「たばこ害防止法（菸害防制法）」が改正され、多くの公共の場所が禁煙となったそうです。具体的には、レストラン、ホテル、職場、学校、病院、公共交通機関のすべてが屋内完全禁煙で、一部の屋外スペース、例えば公園や観光地の特定エリアも禁煙区域に指定されています。実際、観光地ではほぼ喫煙者を見かけませんでした。日本で上記の施設が健康増進法で原則禁煙になったのは2020年（以前は努力義務）なので、10年以上先を行かれてるようです。JTのHPによると、2022年の時点で台湾の成人喫煙率は約14%で、隣接する東アジア諸国の日本（約19%）、韓国（約21%）、中国（約25%）に比べて低い水準です。日本に比べ喫煙に対し強い政策であり、世界保健機関（WHO）の「たばこ規制枠組条約」に準拠した包括的な「たばこ害防止法（菸害防制法）」が施行されています。この直接的な法律の名前は良いなと個人的には思いました。

他にも日本が参考にできそうな施策があるようです。まずタバコのパッケージですが、主たる表示面の50%以上が健康警告表示（日本は現在30%以上）の必要があり、自動販売機はありません。自動販売機は日本も激減していますが、コンビニで簡単に買えるのであんまり影響はないのかもしれません（ただ、そもそもコンビニ前に灰皿があり、その横で日曜日の朝など野球等スポーツの大会があるのか、子どもたちが集まって思い切り受動喫煙している場面に遭遇するとげんなりします。この国は本当に受動喫煙を減らそうとしているのか？）。あとテレビ、ラジオ、雑誌、インターネット等での広告、スポンサー活動は禁じられています。日本はいまだ「マナー向上」のためと言いながら、普通にタバコ会社の広告を目にしますが…。

さらに台湾の禁煙治療ですが18歳以上で一日10本以上タバコを吸っている喫煙者は、保険で治療を受けられるようです。日本は35歳以上はブリンクマンインデックス（タバコ本数/日×喫煙年数）が200以上（35歳未満はブリンクマンインデックスの条件なし）なのでハードルは台湾より高いと考えます。

話は変わって、先日広島市タバコ対策懇談会での「市民健康づくり・生活習慣調査」資料に広島市の年代別の喫煙率があり、見ると20歳代の喫煙率が「男性：18.6%、女性：3.0%」とありました。ただデータをみたときに「こんなに吸ってるかなぁ」と思ったのですが、理由がわかりました。紙タバコではなく加熱式タバコを吸ってるので目立たないのです。実際、国立がん研究センターのデータでは、20～30歳代は60～70%が加熱式タバコだそうです。若い人に話を聞くと「紙タバコはダサい」と発言もあり、日本も加熱式タバコを禁じていればこんな喫煙率にならなかったのかなと思いました。

いずれにせよ日本は台湾に比べ禁煙事情は遅れているなと思いました。隣国に負けないよう未来の若者の健康のために、日本も禁煙が進めばよいなと思います。

昭和100年

医療法人　能宗クリニック　能宗　紀雄

（尾道市医師会広報　2025.6　第577号より転載）

今年2025年は「昭和100年」にあたります。昭和のいろいろな出来事から何年かを計算しやすいですね。大学を卒業してから何年とか、カープ初優勝から50年、終戦や原爆投下から80年、私の母も今年で卒寿です。先日ある施設で依頼があり往診した患者さんは1925年生まれの方でした。最初は下腿の褥瘡で、壊死組織を伴う深い褥瘡でしたが外用処置で瘢痕治癒しました。その後は膝から下腿に蜂窩織炎を発症され、紫斑や発熱を伴いどうなることかと思っていましたが無事治癒されました。かかりつけ医の先生の治療や施設のスタッフの看護のおかげと思いますが、これまで100年間生きてこられた方の逞しさを感じました。

現在、日本の総人口における昭和生まれの割合は約70%前後ということですが、社会全体に「昭和レトロ」や「昭和回帰」といった風潮があるそうです。昭和歌謡が流れたり、純喫茶が再評価されたり、アナログレコードやフィルムカメラといったものが若い世代に受け入れられブームになっているそうです。これらの背景には様々な要因があるでしょうが、私たち昭和世代には青春時代の懐かしさに浸れますし、スマホやSNSなど急速に進むデジタル社会で成長したミレニアム世代やZ世代には「昭和」の不完全さ、それがまた目新しさとなり魅力となるのでしょうか。しかしながら、長時間労働、男女格差、ハラスメントと言った現代にも残る課題も「昭和」を象徴した事柄と思います。私が医師になったのは昭和の終わりの頃ですが、当時は長時間労働など当たり前でした。「24時間戦えますか？」などととんでもないコピーがよく許されていたものです。

医療の世界では昭和から平成、令和と医学は日進月歩であり、新しい治療の開発が進んでいます。長時間労働がその進歩を支えたとは言えませんが、皮膚科でも生物学的製剤など高額な治療法が導入され、尋常性乾癬やアトピー性皮膚炎の重症例で難治性の方への治療では驚くほどの治療効果が見られるようになりました。

今後、令和時代の医療は、医学の進歩や新たな治療の開発のみではなく、AIの導入や遠隔診療の進展、ゲノム医療の実用化など、さらに高度なものとなっていくのでしょう。医師会においては、社会の超高齢化と少子化、開業医の高齢化や医療資源の偏在、医師の働き方改革、社会保障の財源など新たな課題に対応し、解決にも目を向けなければなりません。

さて、尾道准看護学院はご存知のように大正6年創立され長い歴史を持つ学校で、これまで多くの卒業生を輩出し地域医療を支えてきました。2016年には100周年記念の祝賀会を開催したことはご記憶のことと思います。近年、福山や府中、三原など近隣の准看護学校が次々と閉校になる中、教務主任をはじめ教員、事務員、担当理事の努力により、定員割れ状態が続きながらもなんとか赤字にすることなく運営し、また落ちこぼれそうな生徒たちを指導して資格試験合格まで引っ張っていただきました。その間、広島県医師会の方からは補助金の他にも存続に向けて特設ホームページやSNSなどを通して学校の紹介を行い様々な入学促進事業をして頂きました。しかし時代の流れには逆らえないのかもしれません。今年の入学生徒は18名でした。少子化や4年制大学への進学需要の高まりに加え、コロナ禍で看護職が大変な職業だとのイメージが定着したこともあり、全国の医師会立の准看護学校、看護専門学校は非常に厳しい経営状態になっているようです。6月の定時総会では准看護学院の運営についての議案を上程し、存続についてご意見を伺いたいと考えています。どうか宜しくお願いいたします。

（令和7年6月の尾道市医師会定時総会において、尾道准看護学院は来年度令和8年の入学生を最後に募集を停止することになりました）

廣島醫学コーナー

「廣島醫学」78巻9号（9月28日発行）の論文等掲載を次のように予定しております。
ぜひご精読ください。

	論　　文　　名	著　　者	所　　属
図　　説	まれな腹膜原発Ewing肉腫の1例	西原　礼介　他	広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院　画像診断部
症例報告	乳癌と悪性リンパ腫の同時性重複癌の1例	小林　達則　他	総合病院三原赤十字病院　外科
症例報告	組織生検により消失したHelicobacter pylori除菌後微小早期未分化型胃癌の1例	炭田　知宜　他	炭田内科・胃腸内科医院
症例報告	亜急性甲状腺炎後にバセドウ病を発症した1例	和久　利彦	府中市病院機構　府中市民病院 内分泌外科
学　会 だより	第54回広島小児アレルギー感染免疫研究会		
編集後記		高須　深雪	

※　広島医学会が発行する学術雑誌「廣島醫学」は、昭和23年創刊以来、若い医師会員の医学研究成果を発表する登竜門でもあり、実地医家のために医学医術の新しい知見を修得する場として、毎月1回発行しております。
　廣島醫学へ積極的に論文等をご投稿くださるようお願いし、学術雑誌としてより評価の高いものを目指したいと思います。

廣島醫学編集委員会
委員長　伊藤　公訓
委員一同

第9回 生命（いのち）を見つめる フォト&エッセー 作品募集中

患者さんとの思い出や、ご自身あるいはご家族の闘病経験、介護や生命の誕生にまつわるお話、医師になろうと思ったきっかけやエピソード、あるいは生命の輝く瞬間を捉えた写真を募集いたします。写真は人間、動物、自然など被写体は自由です。ぜひ、ご応募ください。

【部門】
●フォト部門
●エッセー部門
・一般・中高生の部
・小学生高学年の部（4～6年生）
・小学生低学年の部（1～3年生）

【応募締め切り】
2025年10月3日㈮必着

【応募規定】
応募については、それぞれ規定がありますので、公式ホームページを必ずご確認ください。

【公式ホームページ】
https://jigyou.yomiuri.co.jp/photo-essay/

【問い合わせ】
読売新聞東京本社 社会貢献事業室
「生命を見つめるフォト＆エッセー」事務局
TEL：03-3216-8598（平日午前10時～午後5時）

広島県医師協同組合 情報

医師協ホームページ

組合員専用コーナーを

https://www.hmca.or.jp/　ご覧ください！

組合員専用ページで割引情報を公開中！

最近追加した クーポン 割引情報

医療用テープ
無料サンプル進呈

DELL パソコン
割引クーポン

Stellantis
優待制度

1 医師協 ホームページへ アクセス！
https://www.hmca.or.jp

2 「組合員専用」 ボタンをクリック！
組合員専用

3 ユーザー名・ パスワードを 入力してログイン！
ログイン

ログインには 会員登録が 必要です！

この機会にぜひ医師協同組合に ご登録ください！

ご加入のお申込み・お問い合わせは

広島県医師協同組合

(082)568-4511　ishikyo@hmca.or.jp

https://www.hmca.or.jp/　医師協

組合員・賛助会員の先生で
ID・パスワードがご不明の場合は
左記までお問い合わせ下さい。

ドクターバンク情報

令和7年9月25日現在

求人登録

職種	診療科	件数
医師	内科	17件
	総合診療科	1件
	整形外科	4件
	外科	1件
	形成外科	1件
	皮膚科	1件
	耳鼻科	1件
	精神科	2件
	小児科	1件

求職登録

職種	診療科	件数
医師	内科	11件
	心臓血管外科	1件
	小児科	1件
	泌尿器科	1件

求人・求職のお申し込み、お問い合わせは事務局へ
ドクターバンク事務局　TEL：082-261-6115
広島市東区二葉の里三丁目2番3号　県医師会館5階

Web申込可

募　集　コ　ー　ナ　ー

Web申込可 マークは広島県医師会ホームページからお申し込みいただけます

第38回 広島県医師走ろう会

今年の走ろう会の開催日が決定いたしました。
コースは、ご自身のペースで走るコース①のびのびコースと②10kmコースの2つをご用意しておりますので、ご自身のレベルにあわせてコースをお選びいただけます。
医療関係者であればどなたでもご参加いただけますので、ご家族・職員の方々もお誘いあわせの上、奮ってお申し込みください。

と　　き：令和7年10月25日㈯（雨天決行）
と　こ　ろ：広島県医師会館　1階　ロビー（広島市東区二葉の里3丁目2番3号）
受付開始：午後3時15分より
ジョギング：午後3時40分より準備体操・集合写真撮影
午後4時よりジョギングスタート（1時間～1時間半程度）
コ　ー　ス：①のびのびコース（1周約2㎞のコース。広島県医師会館周辺をご自身のペースで周回）
②10㎞コース（検討中）
参　加　費：無　料
懇　親　会：午後6時～午後7時30分（軽食＋アルコールなどをご用意しております）
懇親会費：3,000円（当日払い）　※小学生以下は無料。
備　　考：シャワールームは男女一室ずつですのでご利用いただけない場合もございます。
貴重品の管理は各自でお願いいたします。
申込方法：下記エントリー用紙に必要事項をご記入の上、FAXまたはEメールにてお申込ください。
10月10日㈮申込締切り
感染防止対策：大会当日、咽頭痛など風邪様症状があれば参加をご遠慮ください。
問　合　せ：広島県医師会　経理課
TEL：082-568-1511 / FAX：082-568-2112 / E-mail：keiri@hiroshima.med.or.jp

---

広島県医師会　経理課　行　　**FAX：082-568-2112**

第38回 広島県医師走ろう会　エントリー用紙

代表者	医療機関名	
	氏　　名	
	連　絡　先	〒 （TEL　　－　　－　　）（FAX　　－　　－　　） （E-mail　　@　　）

氏　　名	生年月日	ご希望のコース	懇親会
		のびのびコース ・ 10㎞コース	参加・不参加
		のびのびコース ・ 10㎞コース	参加・不参加
		のびのびコース ・ 10㎞コース	参加・不参加
		のびのびコース ・ 10㎞コース	参加・不参加

第37回広島スポーツ医学研究会
一般演題募集

Web申込可

第37回広島スポーツ医学研究会を開催します。当日は特別講演に先立ち、一般演題発表を実施します。ご発表をご希望の方は下記要領によりご応募ください。みなさまのご参加をお待ちしております。なお特別講演を含め当日の詳細はご用意でき次第広島県医師会速報でご案内します。

◆と　き　**令和8年2月7日(土)　午後3時～**

◆ところ　広島県医師会館　2階　201会議室（広島市東区二葉の里3-2-3）

◆主　催　広島県医師会スポーツ医部会

1. 広島県医師会HPより申込フォームに沿ってご応募下さい。
   （難しい場合は下記連絡先のメールアドレスに題名を記載した200字以内の抄録をお送り下さい。）
2. 連名での発表の場合は発表者に○印を付けて下さい。
3. 同一施設からの出題は2題以内とします。
4. 口演時間は6～8分程度（予定）とします。
5. 応募にあたっては、下記に該当するものとします。

(1) 内科的疾患の運動処方、運動療法など
(2) スポーツ障害・外傷
(3) メディカルチェック
(4) スポーツ医科学、トレーニング理論
(5) スポーツ大会における医事、トレーナー活動
(6) その他（栄養に関するものなど）

◆締切日　**令和7年11月7日(金)**
※演題受領後3日以内に返信連絡をいたしますので。必ず「連絡先」を明記して下さい。
万一連絡がない場合には念の為事務局までご連絡下さい。

◆連絡先　広島県医師会スポーツ医部会（広島県医師会学術課）
〒732-0057　広島市東区二葉の里3-2-3
TEL　082-568-1511　FAX　082-568-2112
E-mail　gaku@hiroshima.med.or.jp

〈機関誌『広島スポーツ医学研究会誌』への投稿について〉

平成11年度に第1巻が発刊され、研究会発表者の内容を原著論文として掲載しました。
今年度も同様に第27巻を発刊の予定です。第37回広島スポーツ医学研究会発表者のみなさまには改めて投稿要領をお知らせのうえ、ご投稿のご依頼をさせていただきます。多数のご発表およびご投稿をお待ちしております。
（なお出来上がりでA4版3～5頁程度を予定しています。また投稿原稿は医師であるスポーツ医部会委員により査読を行いますので、掲載にあたりご修正をお願いすることがございます）

Web申込可 第57回広島医家芸術展　作品募集

（広報情報課）

標記芸術展を次により開催いたします。今年度も、広島県民文化センター、広島県医師会館で巡回展示いたします。奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

第1会場　広島県民文化センター
とき　令和8年3月4日㈬～3月9日㈪　午前9時～午後5時
ところ　広島県民文化センター　地下1階　展示室（広島市中区大手町1-5-3）
第2会場　広島県医師会館
とき　令和8年3月11日㈬～4月26日㈰　午前9時～午後5時
ところ　広島県医師会館　1階　ホワイエ（広島市東区二葉の里3-2-3）

応募作品　絵画・書・写真・彫刻・工芸・その他（生け花は不可）

応募資格　広島県医師会会員、元会員、家族および従業員

応募要領
・絵画は30号、写真は全紙までとし、なるべく近作の出品とします
・**出品は1人3点まで（作品種別関係なし）**
・出品1作品につき整理費2,000円をいただきます
・申込用紙は1作品につき申込用紙1枚のご提出をお願いいたします
※複数点の場合はその枚数分の申込用紙をご提出ください
・作品保全のため、搬入出は各自の責任でお願いいたします

応募締切　**令和7年12月15日㈪**（プログラム作成のため厳守）

作品提出　**令和8年2月16日㈪締切**
・広島県医師会または、呉市医師会、東部地区は尾道市・三原市・府中地区各医師会へお持ちください
・作品をお持ちになる際には来館時間など事前に事務局へご連絡いただきますようお願いいたします

作品返却　**令和8年5月8日㈮以降**

懇 親 会　**令和8年3月5日㈭　午後7時30分～**
ホテルメルパルク広島　8階　ブルートパーズ（**懇親会費6,000円**）
※出品者も、出品されていない方も多数の参加を歓迎いたします。

申込・問合先　〒732-0057　広島市東区二葉の里3-2-3　広島県医師会　広報情報課　医家芸術係
TEL：082-568-1511　FAX：082-568-2112　E-mail：kouhou@hiroshima.med.or.jp
※広島県医師会HPからもお申し込みいただけます。

Web申し込みはこちら

過去の作品はこちら

令和7年12月15日㈪　締切

Web申込可 第57回広島医家芸術展申込用紙　FAX：082-568-2112
E-mail：kouhou@hiroshima.med.or.jp

（ふりがな） 出品者氏名			
医療機関名			
住　　所	〒 TEL　　FAX E-mail　　@		
出品者種別	会員本人　・　家族　・　従業員：関係会員となる先生のお名前 （　　）		
作品種別	絵画　・　書　・　写真　・　彫刻　・　工芸　・　その他（　　）		
作　品　名		大　き　さ	
キャプション （100字以内）			
搬入出方法	県医師会直接搬入出　・　地区医師会搬入出（呉・福山・尾道・三原・府中）		
懇　親　会 （3月5日）	出席　・　欠席	整理費・懇親会費の支払方法	□ 引去り □ 現金持参 □ 現金書留
支払合計	□ 整理費のみ　2,000円×作品数＿＿＿点　→＿＿＿円 □ 整理費＋懇親会費 2,000円×作品数＿＿＿点　＋6,000円→＿＿＿円 □ 懇親会費のみ　6,000円 ▶1人3点まで（作品種別関係なし）　ご注意ください！		

※複数出品の場合は、作品ごとに申込用紙を提出ください

公益財団法人日本学校保健会　特別セミナー
令和7年度「子供の健康とスマホ・ゲーム依存」講習会（オンデマンド配信）

目　　的

公益財団法人日本学校保健会で令和元年度に実施した「メディアリテラシーと健康行動に関する調査」（高2対象：44都府県86校8,451名）の報告書（令和3年3月発行）によると、「平日1日当たりのインターネットの利用時間」は、男女ともに「約2～3時間」が最も多く約45%でしたが、「6時間以上」が男子12.9%、女子10.2%でした。また、ゲームを利用している時間は、男子で「約1時間」が最も多く31.6%、次いで「約2～3時間」26.9%、「6時間以上」は3.7%、「不使用」9.3%でした。女子では、「不使用」が最も多く40.5%、次いで「約30分未満」28.4%で、「6時間以上」は1.0%でした。同調査では、テレビの視聴時間が短くなっている反面、SNSやゲームなどに没頭する子供たちが多いことがわかります。これらスマートフォンを代表するインターネット端末の普及は、睡眠不足などの健康課題のほか、ネットによるいじめをはじめ、引きこもりや不登校の要因になるという指摘もされています。

そこで、日本学校保健会では、主に学校関係者を対象に、いわゆる「ゲーム依存」に代表されるインターネット依存等への理解とその課題解決を図ることを目的に本講習会を開催します。

主　　催

公益財団法人日本学校保健会

対　　象（申込み・視聴：無料）

小・中・高・特別支援学校（含私立）の管理職・教諭・養護教諭等学校関係者、学校医、学校歯科医、学校薬剤師等

配信期間

令和7年7月1日(火)～令和7年9月30日(火)

申込受付期間

令和7年6月16日(月)～令和7年9月30日(火)

申込方法（事前申込み制）

【学校保健ポータルサイト】https://www.gakkohoken.jp/news/archives/168

①　上記の参加申込ページへアクセスする
②　申込みフォームに必要事項を入力し、送信する
③　登録したE-mailアドレスへ返信メールが届くと、受付完了

注1）必ず返信メールが受け取れるE-mailアドレスでご登録をお願いします。
注2）届いた返信メールの転送・複写・譲渡等を禁じます。

内容（予定）

(1)　**講　演①（60分）「スマホ・ネット・ゲーム依存について」**
独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター　名誉院長　樋口　進　先生

(2)　**講　演②（60分）「子供の健康とスマホ・ゲーム依存　夏休みの注意点など」**
独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター　主任心理療法士　三原　聡子　先生

お問い合わせ先

公益財団法人　日本学校保健会　担当：石山
TEL：03-3501-0968 / FAX：03-3592-3898
E-mail：ishiyama@hokenkai.or.jp

日医かかりつけ医機能研修制度 令和7年度応用研修会（Web講習会）（第2回、第3回）

日本医師会では、平成28年4月より、「日医かかりつけ医機能研修制度」を実施しています。

この度、標記研修会が下記のとおり「日本医師会Web研修システム」を使用して、第1回（9月21日㈰）における講義の録画映像をライブ配信するWeb受講の形式で開催されます。

参加を希望される方は、次ページの「個別申込方法」でお申し込みください。

■開催日

第2回（定員：2,500名）　令和7年10月19日㈰　　10：00～17：25
第3回（定員：2,500名）　令和7年11月3日㈪･祝　　10：00～17：25

※受講形式　日本医師会Web研修システムを使用したライブ配信

■受講費

医師会員（郡市区等医師会に所属）……無料
医師会非会員（郡市区等医師会未加入）…10,000円（税込）
※お申し込み完了後（2週間以内に）、メールにて振込方法をご案内します。

◆Web講習会プログラム並びに本研修会で取得可能な日医生涯教育制度単位・CC

プログラム		単位	CC
10：00	開会挨拶		
10：05	1. 肝臓病の診断と治療	1	82
	＜休憩　5分＞		
11：10	2. 慢性腎臓病（CKD）の診断と治療	1	73
	＜昼食休憩　55分＞		
13：05	3. 高齢者肺炎の治療と多職種連携	1	15
	＜休憩　5分＞		
14：10	4. かかりつけ医に必要な骨粗鬆症への対応	1	77
	＜休憩　5分＞		
15：15	5. かかりつけ医とリハビリテーションの連携	1	19
	＜休憩　5分＞		
16：20	6. 事例検討～在宅医療における連携／認知症を含むマルチモビディティへの取組～	1	80
17：20	閉会挨拶		
17：25	閉会		

※内容等が変更となる場合があります。　（令和7.6.27現在）

◆受講証明

・全講義の受講により下表の単位等が認められます。
・各講義に対する単位等は、プログラムをご参照ください。
・Webシステムにて受講が確認された講義に対して単位等が付与され、受講日の約5週間後を目処として、下表①②の受講実績（単位等）を「MAMIS」に登録します。

①　応用研修	**6単位**
②　日医生涯教育カリキュラムコード	**6CC・6単位**

※今年度、専門医共通講習の単位が付与される講義はありません。
※「事例検討～在宅医療における連携／認知症を含むマルチモビディティへの取組～」は地域包括診療加算・診療料の施設基準において修了が望ましいとされる「認知症に係る適切な研修」に該当します。
・受講証明書は、受講日の約2週間後より受講者がWebシステムからダウンロードできます。
ダウンロードが開始時には、改めてWebシステムからメールでお知らせします。
※受講証明の郵送はいたしませんのでご注意ください。

◆受講申込期間

回数	開催日	受講申込期間
第2回	10月19日㈰ 10：00～17：25	9月25日㈭14：00～10月14日㈫12：00
第3回	11月3日㈪･祝 10：00～17：25	10月9日㈭14：00～10月28日㈫12：00

◆個別申込方法

・個別のお申し込みになります。
※下記「個人情報の取り扱い」をご確認いただきまして、「MAMIS（医師会会員情報システム）」における登録情報等の共有についてご同意の上、お申し込みください。
・受講者が、各回の受講申込期間に、Webシステムのサイト https://seminar.med.or.jp からご希望の研修会を検索して、講習会詳細へ進み、スケジュールおよび受講方法等の詳細をご確認のうえ、お申し込みください。
※お申し込み完了後に、Webシステム（jma-no-reply@seminar.med.or.jp）から「（申し込み）応募登録完了メール」が自動送信されますので、ご確認ください。
・先着順のため、定員（各回2,500名）になり次第締め切りとなります。
※お申し込みの際は、Webシステムの右上に表示される［申し込み手順］および［よくあるご質問→講習会申し込みについて］をご参照ください。
また、お申し込みやログインなど、Webシステムに関するお問い合わせは下記コールセンターへお願いします。

○個人情報の取り扱い

・日本医師会は、本会が定める個人情報保護方針に則り収集した個人情報を取り扱います。
・日本医師会および都道府県医師会（郡市区等医師会）は、本研修会の受講申込に際して得た個人情報につきましては、本研修会の運営に関してのみ使用いたします。
・本研修会の受講履歴を「MAMIS（医師会会員情報システム）」にて登録・管理いたします。日本医師会および都道府県医師会（郡市区等医師会）は、本研修会の円滑な運営のために必要があると認めるときは、受講者のために必要な範囲で、MAMISの管理者アカウントもしくはMAMISの当該受講者のアカウントを利用してMAMISにログインし、データ登録およびその他必要な処理を行います。予めご了承ください。なお、当該処理により、各医師会が行った操作の結果は、当該利用者に帰属します。

◆お問合せ先

Webシステム（お申し込みやログイン、視聴など）に関する内容
日本医師会Web研修システムコールセンター
050-2030-6739（ナビダイヤル）

対応時間	通年	水・木　17：00～21：00
		土　13：00～17：00
		日　10：00～18：00
	申込開始日（9/25、10/9）に限り	13：00～21：00
	研修会当日（10/19、11/3）に限り	9 ：00～18：00

・MAMISの利用方法に関して

MAMISのログインおよび、昨年度までの応用研修単位の取得状況確認等、利用方法については、MAMISのサイト内にある［お問合せフォーム］からメールまたは電話（対応時間 平日10：00～18：00）にてご連絡ください。

・日医かかりつけ医機能研修制度（修了申請など）に関する内容は、ご所属（地元）の都道府県医師会へお問い合わせください。

・その他の内容

Webシステムのサイト（https://seminar.med.or.jp）からご希望の研修会を検索して、講習会詳細へ進み、［主催者問合せ］よりメールでお問い合わせください。

【広島県医師会会員の先生方へ】

日医かかりつけ医機能研修制度令和7年度応用研修会のWeb講習会のプログラム、開催要項につきましては、

広島県医師会ホームページ
広島県医師会e-広報室 ＞ 通達文書（e-資料）＞ 01医師会速報 e-資料 ＞ 令和7年度 ＞ 2630-R070725 ＞ 0933 「日医かかりつけ医機能研修制度　令和7年度応用研修会第2、3回（Web講習会）」の開催について　をご参照ください。

ORCAキャッシュレスサービスの電子マネー決済手数料率変更

令和7年4月1日から、オプションの電子マネーについて、主にご利用の多い交通系の決済手数料率の低減を実施いたします。

【電子マネー料率】　初期費用：無料　電子マネーセンター利用料月額：550円

【お申込み方法】

下記サイトの最下行にある「申込み」ボタンからお申込みください。
日本医師会　ORCA管理機構　日本医師会員向けキャッシュレスサービス
https://www.orcamo.co.jp/products/cashless.html

既にご利用中の医療機関には、登録メールアドレス宛に、ORCA管理機構から本件の先行案内を行っておりますので、ご確認ください。

【お問合せ先】

日本医師会　ORCA管理機構株式会社　営業企画部　キャッシュレス担当
電話：03-5981-9337／メール：orca-cashless@pm.orcamo.co.jp

第37回（令和7年度）健康スポーツ医学講習会

開　催　日　［前期］ 令和7年10月25日(土)・26日(日)
［後期］ 令和7年11月29日(土)・30日(日)

プログラム　別紙のとおり

受講方法　日本医師会web研修会システム（リアルタイムでの動画視聴）

主　　催　日本医師会（後援：厚生労働省（予定）、スポーツ庁（予定））

受講資格　認定健康スポーツ医を希望する医師等

受講定員　前期・後期 各500人（参考：昨年度申込者数は前期427人、後期444人）

受　講　料　日医会員は各10,000円（税込）非会員は各18,000円（税込）
※支払はクレジット決済のみ。領収書は開催日以降ダウンロード可。

※注意点
・本講習会は新規に日本医師会認定健康スポーツ医を取得するための講習会です。更新のための単位は取得できません。
・講義ごとに受講ログを記録、「視聴コード」の入力により出席確認します。
・前期・後期とも部分的受講（遅刻、早退等）は不可。必ず2日間全講座を受講してください。
・MAMIS（医師会会員情報システム）の登録必須。受講実績もMAMISで確認できます。
・スマホでの受講は不可。PCまたはタブレットで受講してください。
・講義に集中して受講すること。診察の合間などに受講することは禁止します。
・キャンセルは［前期］10月15日(水) 23：59 ［後期］11月19日(水) 23：59まで

申込方法

原則として「日本医師会web研修会システム」から申込を行ってください。
医師会非会員の方で申し込めない場合は、まずMAMISに登録してください。
MAMISに登録できない場合、またはMAMISに登録してもWeb研修システムから申込みできない場合はGoogleフォームから申込みを行ってください。

	申し込み方法	前期締切	後期締切
MAMIS登録者等	web研修システム	10月15日(水)　23：59	11月19日(水)　23：59
直接登録できない方	Googleフォーム	10月８日(水)　23：59	11月12日(水)　23：59

詳しくは日本医師会ホームページ（https://www.med.or.jp/doctor/work/）をご参照ください。

問合せ先　日本医師会健康医療第一課
TEL：03-3942-6138
メール：ksss@po.med.or.jp
※受付時間は平日9時30分～17時30分

第37回（令和7年度）健康スポーツ医学講習会プログラム（案）

開催日	時間	講習内容	講師	講師役職	生涯教育CC
10月25日（前期）1日目	９：30～９：35	挨拶			
	９：35～10：35	１．スポーツ医学概論	津下　一代	女子栄養大学教授	0
	10：40～11：40	２．神経・筋の運動生理とトレーニング効果	川上　泰雄	早稲田大学スポーツ科学学術院スポーツ科学部教授	0
	12：25～13：25	３．呼吸･循環系の運動生理とトレーニング効果	牧田　　茂	川口きゅうぽらリハビリテーション病院副院長	0
	13：30～14：30	４．内分泌・代謝系の運動生理とトレーニング効果	林　　達也	京都大学大学院教授	0
	14：35～15：35	５．運動と栄養･食事･飲料	稲山　貴代	長野県立大学教授	0
	15：45～16：45	６．女性と運動	松田　貴雄	西別府病院スポーツ医学センター長	0
	16：50～17：50	７．発育期と運動－小児科系	原　　光彦	和洋女子大学教授	23
10月26日（前期）2日目	９：30～10：30	８．中高年者と運動－内科系	小熊　祐子	慶應義塾大学教授	82
	10：35～11：35	９．発育期と運動－整形外科系	帖佐　悦男	潤和会記念病院　総合リハビリテーションセンター長	0
	12：20～13：20	10．中高年者と運動－整形外科系	大江　隆史	NTT東日本関東病院院長	77
	13：25～14：25	11．メンタルヘルスと運動	西多　昌規	早稲田大学教授	70
	14：35～15：35	12．運動のためのメディカルチェック－内科系	木下　訓光	法政大学教授	11
	15：40～16：40	13．運動のためのメディカルチェック－整形外科系	奥脇　　透	国立スポーツ科学センター	11
11月29日（後期）1日目	９：30～10：30	14．運動と内科的障害－急性期・慢性期	福島　理文	順天堂大学准教授	0
	10：35～11：35	15．スポーツによる外傷と障害(1)　上肢	池上　博泰	東邦大学教授	57
	12：20～13：20	16．スポーツによる外傷と障害(2)　下肢	原　　邦夫	JCHO京都鞍馬口医療センタースポーツ整形外科センター長	57
	13：25～14：25	17．スポーツによる外傷と障害(3)　脊椎・体幹	大鳥　精司	千葉大学大学院教授	63
	14：35～15：35	18．スポーツによる外傷と障害(4)　頭部	荻野　雅宏	獨協医科大学病院脳神経外科非常勤講師	0
	15：40～16：40	19．運動負荷試験と運動処方の基本	安達　　仁	群馬県立心臓血管センター顧問	11
11月30日（後期）2日目	９：30～10：30	20．運動療法とリハビリテーション－内科系疾患	田村　好史	順天堂大学教授	74
	10：35～11：35	21．運動療法とリハビリテーション－運動器疾患	津田　英一	弘前大学教授	19
	12：20～13：20	22．アンチ・ドーピング	山澤　文裕	丸紅（株）東京本社診療所長	0
	13：25～14：25	23．障害者とスポーツ	緒方　　徹	東京大学教授	0
	14：35～15：35	24．保健指導	津下　一代	女子栄養大学教授	11
	15：40～16：40	25．スポーツ現場での救急処置　整形外科系内科系	守屋　拓朗	千葉ろうさい病院整形外科副部長	44
			武田　　聡	東京慈恵会医科大学教授	

令和7年度　死亡時画像診断（Ai）研修会 e-learning形式

申込開始日時
令和7年10月27日(月)　午前11時（定員になり次第、締め切る）

研修方法： e-learning形式
※講義動画を受講者専用サイトにてご視聴いただき、各科目ご視聴後に確認テストを実施します。

視聴期間： 令和７年11月10日(月)　午前11時から
令和８年２月２日(月)　午後３時まで（予定）

参加対象： 医師もしくは診療放射線技師

定　　員： 医師1,000名、診療放射線技師1,000名

参 加 費： 無料

修 了 証： カリキュラムをすべて受講し、修了要件を満たした場合、視聴期間中、ご自身で修了証（PDFファイル）をダウンロードしていただきます。

申込方法： 以下の研修会専用サイト内申込ページより、オンラインにてお申込みください。
URL：http://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/ai/

問合せ先： 日本医師会　医事法・医療安全課　03-3942-6484（直通）

研修プログラム＝時間・科目・講師＝

共通科目

時間	科　　目
30分	01. 死亡時画像診断（Ai）における基本事項　　山本　正二（Ai情報センター　代表理事）
〃	02. 死亡時画像診断（Ai）における画像診断①（総論）　石田　尚利（東京医科大学 放射線医学分野　准教授）
〃	03. 死亡時画像診断（Ai）における画像診断②（小児）　小熊　栄二（埼玉県立小児医療センター）
〃	04. 死亡時画像診断（Ai）における画像診断③（経時的死後変化） 長谷川　巖（神奈川歯科大学　社会歯科学系　法医学講座　法医学分野　教授）
〃	05. 死亡時画像診断（Ai）に関係する病理学　　法木　左近（福井県立大学　看護福祉学部　教授）
〃	06. 死亡時画像診断（Ai）に関係する法医学　　飯野　守男（鳥取大学医学部　法医学分野　教授）
〃	07. 死亡時画像診断（Ai）における個人識別 今泉　和彦（警察庁科学警察研究所　法科学第一部　生物第二研究室　室長）
〃	08. 死亡時画像診断（Ai）に関係する救急医学　　伊藤　憲佐（オートプシー・イメージング学会　理事長）
〃	09. 死亡時画像診断（Ai）における医療安全対策・感染対策 兼児　敏浩（三重大学医学部附属病院　医療安全管理部　部長・教授）
〃	10. 死亡時画像診断（Ai）における法令・倫理 長谷川　剛（泉大津急性期メディカルセンター　クオリティ管理センター長）

医師向け（※診療放射線技師の方も視聴可能。ただし、修了要件に含まず）

時間	科　　目
30分	11. 医療事故、訴訟における死亡時画像診断（Ai）　　水沼　直樹（東京神楽坂法律事務所　弁護士）

診療放射線技師向け（※医師の方も視聴可能。ただし、修了要件に含まず）

時間	科　　目
30分	12. 死亡時画像診断（Ai）におけるCTと感染対策　　高橋　伸光（奥州市総合水沢病院　放射線科）
〃	13. 死亡時画像診断（Ai）におけるMRIとUS　　小島　正歳（千葉大学大学院医学研究院　法医学）

令和7年度 第56回全国学校保健・学校医大会

テーマ「子どもたちの健康を守る～生まれてから成人まで～」

日　　時　令和7年11月22日(土)　午前10時～　※後日、オンデマンド配信予定
会　　場　パシフィコ横浜ノース（横浜市西区みなとみらい1-1-1　TEL 045-221-2155）
懇親会会場　横浜ベイホテル東急（横浜市西区みなとみらい2-3-7　TEL 045-682-2222）
主催・担当　主催：日本医師会、担当：神奈川県医師会
参 加 者　日本医師会会員および学校保健に関係のある専門職の者
参 加 費　20,000円（懇親会費含む）　※懇親会のみ参加される同伴者は5,000円

9：00	【受付】　会場：パシフィコ横浜ノース　4階
10：00	【分科会】　第1分科会「からだ・こころ(1)」　4階　G404 第2分科会「からだ・こころ(2)」　4階　G403 第3分科会「からだ・こころ(3)」　4階　G402 第4分科会「耳鼻咽喉科」　4階　G401 第5分科会「眼科」　4階　G412・413
12：00	【昼食】　（各分科会会場等）
13：00	【開会式・表彰式・次期担当医師会長挨拶】　1階　G5・6
14：00 ①30分 14：30 ②30分 15：00 ③20分 15：20 ④20分 15：40 ⑤20分 16：00 ⑥20分	■講演　1階　G5・6 座長　神奈川県医師会副会長 ① こども家庭庁の創設について 参議院議員　自　見　はなこ　様 ② 学校保健、学校医について日医の考え方 日本医師会常任理事　渡　辺　弘　司　様 ③ 乳幼児健診と子どもたちの健康について 日本医科大学武蔵小杉病院小児科　教授　田　嶋　華　子　様 ④ 眼科領域における子どもたちの健康について 神奈川県眼科医会会長　宇津見　義　一　様 ⑤ 児童精神科領域における子どもたちの健康について 神奈川県立こども医療センター　児童思春期精神科部長　庄　紀　子　様 ⑥ 教育委員会における子どもたちの健康について 神奈川県教育委員会
16：30 (70分)	■特別講演 座長　神奈川県医師会会長 演題「宇宙はたくさんあるのか⁉」 講師　カリフォルニア大学バークレー校教授　野　村　泰　紀　様 ラインウェバー理論物理学研究所所長 ローレンス・バークレー国立研究所上席研究員 物理学者（素粒子物理学論、量子重力理論、宇宙論）
17：40	【閉会】
18：30	【懇親会】　会場　横浜ベイホテル東急　B2階　クイーンズ グランド ボールルーム

参加申込方法　下記の大会公式HPより、直接お申込みください。
(1)　大会公式HP　事前参加登録ページ
https://school-health56.jp/jizen_sanka/index.html
(2)　参加登録受付期間　6月16日(月)11時～10月6日(月)17時

お問い合わせ先　【大会事務局】　公益社団法人　神奈川県医師会　健康医療課　松本、福本、長谷川
TEL：045-241-7000　FAX：045-241-1461　E-mail：school56@kanagawa.med.or.jp
【運営事務局】　東武トップツアーズ株式会社　横浜支店
TEL：045-307-4891　FAX：045-307-4892　E-mail：school_health56@tobutoptours.co.jp

日本医師会医師日記申込受付開始
～2026年版～

◆表　紙：羊皮スウェード（ライトグレー）透明カバー付
◆サイズ：95×160mm（本体 78×150mm）
◆2025年12月～2027年6月までの月間スケジュール及び
　2025年12月～2027年3月までの週間スケジュール
◆付属品：日本医師会・都道府県医師会役員名簿、鉛筆（紐付き）
◆定　価：1冊2,600円
◆発　送：11月下旬（予定）

ご希望の方は下記に必要事項をご記入のうえ、
10月10日㈮までにFAXまたはE-mailにてお申込みください。
※締切り後のお申し込みは、1冊**2,800円**となりますので、ご注意ください。

申込先　広島県医師会 事務局経理課
TEL：082-568-1511／FAX：082-568-2112
E-mail：keiri@hiroshima.med.or.jp

2026年版　医師日記申込書

広島県医師会　事務局経理課 行　FAX：082-568-2112

氏　　名	
医療機関名　　称	
送 付 先	〒 TEL
購入冊数	冊
支払方法（どちらかに○をしてください）	①　振込（後日、請求書を送付します）　　②　引去り（口座を既にご登録頂いている方のみ）

働き方改革等に関する説明会（医師）

令和6年4月から「時間外労働の上限規制」が医師にも適用されています！

広島労働局労働基準部監督課

平素より労働基準行政の運営につきまして、御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律により改正された労働基準法により、令和6年4月から医師についても時間外労働の上限規制が適用されております。

このため、時間外労働の上限規制を含む「労働基準法等の改正内容」について理解を深めるとともに、労働時間の短縮、勤務間インターバルの確保、長時間労働による健康障害の防止等に取り組むことがより重要となります。

つきましては、上記法令・制度をテーマとした「働き方改革等に関する説明会」をオンライン方式により開催することとしましたので、労務担当責任者等が参加いただくよう御案内いたします。

と　き　**下記開催日程表のとおり（所要約1時間30分）**　＜参加無料・事前申込制＞

ところ　**Zoomを利用してのオンライン開催**

開催内容

1. **医師の時間外労働の上限規制について**
〔36協定、宿日直許可の運用、医師の研鑽時間ほか〕
講師：広島中央労働基準監督署ほか　労働基準監督官
2. **医療DXと医師の労働時間短縮に向けた取組事例**
〔面接指導、勤務間インターバル、医療機関における労働時間短縮への取組事例（タスクシェア・タスクシフト、医療DX）ほか〕
講師：広島県医療勤務環境改善支援センター　アドバイザー

申込方法　左記二次元コード等から**「労働局・労働基準監督署説明会等受付サイト」**にアクセスし、御希望の日時の説明会を選択してお申し込みください。
https://www.roudoukyoku-setsumeikai.mhlw.go.jp/

開催日時	申し込み締切日
10月７日(火)　14：00～	９月29日(月)
10月14日(火)　14：00～	10月３日(金)
10月23日(木)　14：00～	10月15日(水)
10月29日(水)　14：00～	10月21日(火)

お問合先　広島労働局労働基準部監督課　加藤　森　太田
電話：082-221-9242

2025年度 緩和ケアフォローアップ研修

がん等の診療に携わる医療従事者が緩和ケアの基本的な知識を継続して修得し、適切な緩和ケアを提供できる人材を育成することを目的に、がん診療連携拠点病院である広島大学病院において「緩和ケアフォローアップ研修」を実施します。

日　　時：2025年10月19日(日)　9：00～15：00
会　　場：広島大学病院　臨床管理棟3階　3F1・3F2会議室（広島市南区霞1-2-3）
対　　象：・緩和ケアに積極的に携わっている医師、歯科医師、看護師、薬剤師等の医療従事者
・厚生労働省の定めた開催指針に基づいた「緩和ケア研修会」の修了者がより望ましいが未修了でも参加可能
定　　員：20名
研修内容：日本緩和医療学会PEACEプロジェクトが作成した追加モジュール

セッション名	講師・ファシリテーター
講義 アドバンス・ケア・プランニング	小原　弘之　徳山中央病院　緩和ケア内科　部長 小早川　誠　広島赤十字・原爆病院　精神科　部長 上杉　文彦　コールメディカルクリニック広島　医師 倉田　明子　広島大学病院　精神科　診療准教授 笠原　庸子　秋本クリニック　薬剤師 泉谷　悟　広島大学病院　薬剤部　薬剤師 升田　志保　広島市立北部医療センター安佐市民病院　看護部　看護師 重山　千恵　広島大学病院　看護部　看護師
グループワーク 苦痛緩和のための鎮静	
グループワーク 死が近づいたとき	

修 了 証：研修修了者には、広島大学病院長から修了証を交付します。
参 加 費：無料
申込み方法：
(1)　受講申込書に必要事項を入力し、Word様式のままメールに添付しお申込みください。
※受講申込書は広島大学病院　がん治療センターホームページからダウンロードしてください。
（URL：https://www.hiroshima-u.ac.jp/hosp/cancer/kensyu#followup）
(2)　申 込 先　E-mail：byo-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp
広島大学病院医療支援グループ「緩和ケアフォローアップ研修」担当
(3)　申込締切　2025年10月3日(金)　17：00（厳守）
(4)　受講決定　所属、職種等を考慮して決定し、申込書記載のメールアドレスへ決定通知メールを送信します。

問い合わせ先：広島大学病院医療支援グループ　緩和ケアフォローアップ研修担当
TEL：082-257-5934（直通）
E-mail：byo-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp

2025年度 アレルギー相談員養成研修会

1　日　　時　**2025年11月15日㈯　9：20～16：30**
11月16日㈰　9：20～16：30（予定）

2　開催形態　Web配信形式（ライブ配信・オンデマンド配信）
※通信環境の整備および通信料の負担は受講者ご自身にてお願いいたします。
※オンデマンド配信については、研修会終了後、準備が出来次第2ヶ月間を予定しております。
配信開始日等の詳細につきましては日本アレルギー学会ホームページにてご案内いたします。＜https://www.jsaweb.jp/＞

3　申込方法　11月15日㈯・16日㈰のライブ配信ご視聴の場合は受講申込が必要となります。
（オンデマンド配信のみをご視聴の場合はお申込み不要です。）
以下URLの日本アレルギー学会ホームページ「ニュース＆トピックス」の「2025年度アレルギー相談員養成研修会開催のご案内」からお申し込みください。
https://www.jsaweb.jp/modules/news_topics/index.php?content_id=586

4　申込期間　**2025年9月17日㈬12：00～26日㈮　※定員（600名）となり次第締切**

5　受 講 料　無料

2025年11月15日㈯		講師	2025年11月16日㈰		講師
9：30 － 10：20	実践アレルギー講座1 アレルギーとは（アレルギー総論）	埼玉医科大学 呼吸器内科 **永田　真 先生**	9：30 － 10：20	実践アレルギー講座6 アレルギー性皮膚疾患（成人アトピー性皮膚炎を含む）	日本医科大学　皮膚科 **佐伯　秀久 先生**
10：40 － 11：30	実践アレルギー講座2 成人の食物アレルギー	国立病院機構相模原病院 臨床研究センター **福冨　友馬 先生**	10：40 － 11：30	実践アレルギー講座7 耳鼻咽喉科領域のアレルギー疾患	国際医療福祉大学医学部 耳鼻咽喉科学 **岡野　光博 先生**
	昼休み　60分			昼休み　60分	
12：40 － 13：30	実践アレルギー講座3 アレルギーの発症予防	国立成育医療研究センター アレルギーセンター **福家　辰樹 先生**	12：40 － 13：30	実践アレルギー講座8 眼科領域のアレルギー疾患（アレルギー性結膜疾患）	日本大学医学部 視覚科学系眼科学分野 **庄司　純 先生**
13：50 － 14：40	実践アレルギー講座4 成人のアレルギー性呼吸器関連疾患（成人喘息を含む）	帝京大学医学部 呼吸器・アレルギー内科 **長瀬　洋之 先生**	13：50 － 14：40	実践アレルギー講座9 アナフィラキシー（薬剤アレルギーを含む）	帝京大学ちば総合医療センター　第三内科 **山口　正雄 先生**
15：00 － 15：50	実践アレルギー講座5 小児の喘息	群馬大学大学院 医学系研究科小児科学 **滝沢　琢己 先生**	15：00 － 15：50	実践アレルギー講座10 小児の食物アレルギー	国立病院機構相模原病院 臨床研究センター **海老澤　元宏 先生**
16：00 － 16：30	質問コーナー		16：00 － 16：30	質問コーナー	

6　連 絡 先　2025年度アレルギー相談員養成研修会　運営事務局
日本コンベンションサービス㈱コンベンション事業部内
E-mail：soudan2025@convention.co.jp

がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会

1　目　　的

がん等の診療に携わる全ての医療従事者が、基本的な緩和ケアについて正しく理解し、緩和ケアに関する知識や技術、態度を習得することを目的に、厚生労働省の定めた「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会の開催指針（平成29年12月1日付け健発1201第2号厚生労働省健康局長通知）」に基づいた研修会を、県内の各がん診療連携拠点病院において実施しています。

2　研修内容

「e-learning」と「集合研修」、双方の修了をもって、緩和ケア研修会の修了となります。

e-learning	＋	集合研修
e-learningサイトにおいて受講 （必須10科目・選択5科目）		各拠点病院等で開催される「集合研修」を受講 （グループ演習・ロールプレイなど 5時間30分以上の研修）

3　研修受講対象者

がん等の診療に携わる全ての医師・歯科医師。

また、これらの医師・歯科医師と協働し、緩和ケアに従事するその他の医療従事者も受講が可能です。

4　受講から修了証書発行までの流れ

⑴　e-learningの受講
- ○受講者は、e-learningサイト（https://peace.study.jp/rpv/）で、受講者登録を行い、e-learningを受講してください。パソコン、タブレット、スマートフォンでの受講が可能です。
- ○必須10科目と選択2科目を受講した後、修了テストを受けてください。
- ○修了テストに合格すると、修了証書発行が可能になりますので、自身のパソコンから「e-learning修了証書」を印刷してください（注意：e-learning修了証書の有効期間は2年間※となります）。

↓

⑵　集合研修の申し込み
- ○集合研修を受講する施設の申込方法等を確認し、申し込んでください。

（注意：申込の際に、「e-learning修了証書」又は「e-learning修了証書のID」が必要です）

↓

⑶　集合研修の受講

↓

⑷　回答期限までに、e-learningサイトでポストアンケートに回答（回答期限厳守）

↓

⑸　修了証書の発行　（修了証書は、集合研修受講施設から交付されます）

5　集合研修の開催予定

開催日時	主催者	定員	申込期間	申込・問合先
令和7年 11月15日㈯ 9:00～16:50	広島赤十字･原爆病院 （広島市）	20名	10月6日㈪～ 10月17日㈮ （申込期間）	がん相談支援センター（木岡・札埜） （TEL）082-241-3111（内線）3214） （FAX）082-241-3161 （mail）netrc@hiroshima-med.jrc.or.jp
令和7年 11月16日㈰ 9:00～17:05	県立広島病院 （広島市）	30名	10月15日㈬	総務課管理係（安原） （TEL）082-254-1818（内線）4271） （FAX）082-253-8274
令和7年 11月22日㈯ 9:00～17:00	東広島医療センター （東広島市）	20名	10月17日㈮	地域医療連携室（小川・佐藤） （TEL）082-423-2176（内線）6110・6926） （FAX）082-493-6488 （mail）509-iryosoudan@mail.hosp.go.jp

6　問合せ先

①　研修会への参加を希望される場合は、各研修会の主催者に直接お申し込みください。

②　緩和ケア研修会全般に関する問合先は、広島県　健康福祉局　健康づくり推進課　TEL：082-513-3093

7　参　　考

○　緩和ケア研修会に関するプログラムの詳細、集合研修開催予定の最新情報等については、広島県のホームページ「広島がんネット」（https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/gan-net/）＞「緩和ケア研修情報」＞「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会（PEACE）」をご覧ください。

○　診療報酬上、緩和ケア診療加算、がん患者指導管理料、外来緩和ケア管理料などについては、緩和ケア研修会を修了した医師が診療することが必須の算定要件になっています。

令和7年度 広島県地域リハビリテーション専門職等専門研修

目　　的

「通いの場」や自立支援型地域ケア会議に参加する地域リハビリテーション等の専門職が、それぞれの持つ専門性を効果的に発揮するための視点や方法を学ぶため専門研修を実施する。

主　　催

広島県、広島県地域包括ケア推進センター

受講対象者

平成29年度から令和7年度までの間に開催された広島県（広島県地域包括ケア推進センターを含む。）、広島市及び呉市が主催する地域リハビリテーション専門職等の基礎研修等の受講修了者

参加方法

職場・自宅等のカメラ・マイク機能付きPC等からZoom Meetingで参加

概　　要

◆日程等（全3回）講義内容は各回共通。**グループワーク主体**の研修のため「定員」を設定しています。

回　数	開催年月日	参加方法	対象圏域	定　員
第1回	令和7年11月15日㈯　14：00～16：00	オンライン	広島、広島西、呉、広島中央、福山・府中	40名程度
第2回	令和7年11月26日㈬　18：30～20：30	オンライン	広島、広島西、呉、広島中央	40名程度
第3回	令和7年12月６日㈯　14：00～16：00	オンライン	尾三、備北	40名程度

※研修の受講に当たっては事前学習課題の提出が必須となっています。

※受講対象者の所属所在地の圏域で受講日を振り分けていますが、日程が合わなければ、他の開催日を受講されてもかまいません。

◆申込期間　［第1回～第3回共通］　受付開始　令和７年９月８日㈪午前9時から
申込〆切　令和７年10月10日㈮午後5時まで

※専門研修はグループワークを行うため、各回の定員に達した場合には、10月10日㈮以前に受付を締め切らせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。

◆内　　容　［第1回～第3回共通］
【講義・演習】「地域ケア会議の助言者としての視点について」
「住民主体の通いの場の支援について」（仮題）
【講　　師】広島県地域包括ケア推進センター　次長　矢田　かおり
＊詳細はこちらのURLか二次元コードからご確認ください。
URL　https://chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=182

問合先
広島県地域包括ケア推進センター（担当：川村・矢田・藤原）
電話（082）569-6493　E-mail：houkatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp

e-広報室のご案内

e-広報室は、会員の先生方のみに広島県医師会速報・広島医学・重要な通達文書などを公開するサイトです。本サイトでは、速報や医学など紙媒体の郵送物をメルマガに切り替える機能などがございます。ぜひご活用くださいませ！

メンバーズルームのご案内

更新情報	メンバーズルームの更新情報を掲載しています
お知らせ	医師会からのお知らせを掲載しています
行事予定	研修会・イベントなど今後の予定を掲載しています
研修会情報	開催予定の研修会の閲覧/検索ができます
広島県医師会速報	臨時増刊号やファックスニュースの閲覧/検索ができます
広島医学	廣島医学を閲覧/検索できます
通達文書（e-資料）	医師会速報に掲載されたe-資料の通達文書（全文）を掲載しています
医事紛争関係	医事紛争関係の情報を掲載しています

ワンポイントアドバイス

診療報酬・指導関連情報	診療報酬・指導関連情報を一覧で掲載しています
感染症情報	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）などに関する情報を掲載しています
ビデオライブラリー	研修会などの様子を動画でご覧いただけます
e-書庫	電子文書を一覧で掲載しています

e-広報室へは二次元コードから

・e-広報室のログインページが表示されます。
・広島県医師会ホームページからもアクセスできます。

e-広報室へのログインについて

・ログインIDとパスワードが必要です。
・ログインIDとパスワードは郵便にてお送りしております。
・ログインIDまたはパスワードがご不明な場合は、e-広報室のログインページにある「お問い合わせ」よりご連絡ください。担当者が確認のうえ、対応させていただきます。

お問い合わせ先：広島県医師会　広報情報課　TEL：082-568-1511　E-mail：kouhou@hiroshima.med.or.jp

広島県医師会速報　メルマガ配信のお知らせ

いつも広島県医師会速報を購読いただきありがとうございます。広島県医師会速報は毎月5・15・25日号の発刊に合わせて、メルマガ配信も行っております。メルマガは紙媒体よりも早く情報をお届けでき、記事中のURLやe-資料に直接アクセスして頂けます。緊急時には広島県医師会からのメッセージを配信しており、大変便利なツールとなっております。配信を希望される場合は、e-広報室にてメールアドレスの登録をお願いいたします。

※速報配送設定は「メルマガのみ受け取り」「冊子のみ受け取り」「両方受け取り」の3項目からお選び頂けます。

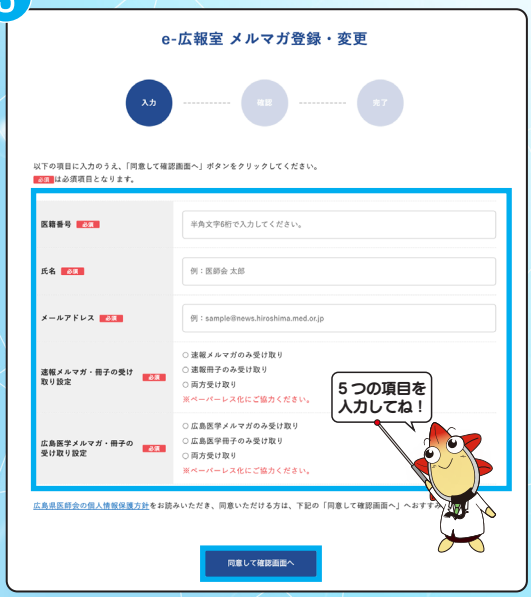
登録手順

❶e-広報室にログイン→❷メルマガ登録・変更→❸5つの項目を入力後、「同意して確認画面へ」をクリック→❹内容を確認いただき「送信」をクリックで完了です！

❶

❷

❸

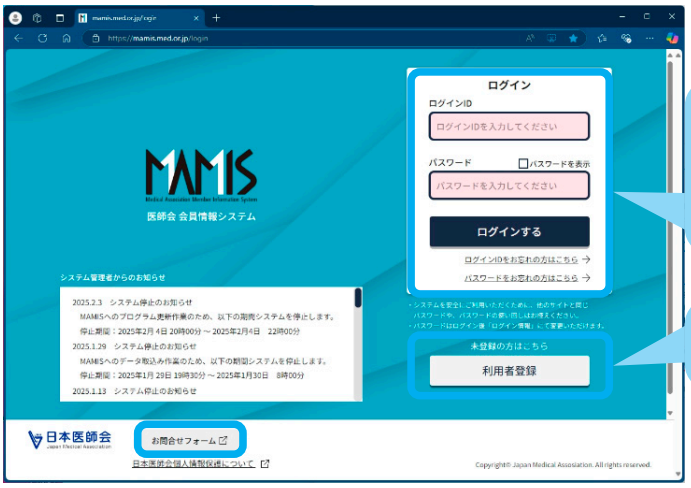


❹

MAMISの利用者登録はお済みですか？

■MAMISログインURL

https://mamis.med.or.jp/login



※会員の初回ログインは
「ID・パスワード通知ハガキ」
を確認のうえ入力してください

医師会未入会の方は
まずこちらから

※ハガキが見当たらないなどご不明な点はTEL：0120-110-030
またはお問合せフォームまでお問い合わせください

MAMISの初回登録の詳しい操作方法は、上記「公開資料ダウンロードページ」内の医師向け操作マニュアル「ログインから利用者登録まで」をご覧ください。

■日本医師会医師向けMAMISポータルサイト
https://mamis.member-sys.info/

■MAMISポータルサイト「公開資料ダウンロード」ページ
https://mamis.member-sys.info/download/

■お問い合わせ先　医師会会員情報システム運営事務局

0120-110-030　受付時間：平日10:00～18:00
※土・日・祝日、年末年始を除く平日

学術講演会・学会ガイド

注1）　1ヵ月以内の予定のみ掲載
注2）　申込受付を過ぎたものも予定に掲載しております

※日医生涯教育講座承認待ちのものを含む

9 月 の 予 定

25	木	㊐ 三次地区医師会学術講演会 ㊐ 安芸学術講演会 ㊐ 第248回広島県南部地区産婦人科医会学術講演会 ㊐ 令和7年度安佐医師会災害医療講演会
26	金	㊐ もしも片頭痛を見つけたら－知っておきたい片頭痛治療の最前線 ㊐ 国立病院機構　呉医療センター・中国がんセンター　地域医療研修センター　特別講演会 ㊐ 大竹市医師会月例会 ㊐ 第19回広島内分泌フォーラム ●広島大学病院がん医療従事者研修会
27	土	㊐ 福山市民病院　市民公開講座
28	日	●日本医師会認定産業医研修会　→P58
29	月	
30	火	㊐ 呉内科会学術講演会 ●広島記念病院地域医療従事者研修会

10 月 の 予 定

1	水	
2	木	㊐ 三原内科会学術講演会 ㊐ 第3回地域で診る大動脈狭窄症の会in備北
3	金	㊐ 第411回呉循環器病研究会－特別講演会－
4	土	●第18回地域健康フォーラム　知って得する肝臓のお話
5	日	
6	月	
7	火	●働き方改革等に関する説明会（医師） →P45
8	水	㊐ 尾道市医師会学術講演会
9	木	●日本医師会認定産業医研修会　→P58 ●令和7年度 感染症講習会　→P59
10	金	
11	土	●第51回日本東洋医学会 広島県部会

10 月 の 予 定

12	日	●第53回日本東洋医学会 中国四国支部学術総会
13	月	
14	火	㊐ 広島市佐伯区医師会学術講演会 ㊐ 第102回広島北キャンサーネット研修会 ●第331回広島胃と腸疾患研究会 ●働き方改革等に関する説明会（医師） →P45
15	水	㊐ 国立病院機構　呉医療センター・中国がんセンター　地域医療研修センター　特別講演会
16	木	㊐ 東広島地区医師会学術講演会 ㊐ 第1回がんセミナー ●第39回北部医療センター安佐市民病院Web講演会 ●日本医師会認定健康スポーツ医再研修会 →P60 ●市郡地区医師会等が主催する医療安全研修会（呉市）　→P65
17	金	㊐ 第14回県北心不全診療研究会 ㊐ 第32回がん診療連携研修会 ㊐ 第3回竹原地区運動器疾患セミナー
18	土	
19	日	●第16回がん診療連携拠点病院共催市民講演会 ●日医かかりつけ医機能研修制度令和7年度応用研修会（Web講習会）（第2回）→P37 ●2025年度 緩和ケアフォローアップ研修 →P46
20	月	
21	火	㊐ 安芸高田市医師会学術講演会
22	水	●市郡地区医師会等が主催する医療安全研修会（福山市）　→P65
23	木	㊐ 第104回広島市中区医師会学術講演会 ●働き方改革等に関する説明会（医師） →P45
24	金	㊐ HRC高齢者医療を考える会－地域連携によるシームレスな医療をめざして－ ●市郡地区医師会等が主催する医療安全研修会（呉市）　→P65

※　㊐は日医生涯教育講座として県医師会が認定したものです。
※　単位の配分につきましては、主催者にお問い合わせください。
※　広島県医師会館駐車場減免区分　🚗1：減免対象　🚗2：要医師資格証　🚗3：減免なし

学術講演会

※演題に対する単位の配分は、主催者にお問い合わせください。

三次地区医師会学術講演会
と　き　9月25日㈭　午後7時

ところ　市立三次中央病院健診センター　講堂　Web配信
演題と講師
　間質性肺疾患に対する抗繊維化剤使用の現状
　　公立世羅中央病院　内科　　小　浦　智　子
　間質性肺疾患の連携について
　　市立三次中央病院　呼吸器内科　医長　粟　屋　禎　一
主　催　三次地区医師会
連絡先　同上　　TEL　0824－62－1108
単　位　1　　コード　45

安芸学術講演会
と　き　9月25日㈭　午後7時

ところ　安芸地区医師会館　大会議室　Web配信
演題と講師
　白内障手術と網膜硝子体手術、その変遷と現在
　　広島大学大学院　医系科学研究科　視覚病態学
　　教授　　坂　口　裕　和
主　催　安芸地区医師会
連絡先　同上　　TEL　082－823－4931
単　位　1　　コード　36

第248回広島県南部地区産婦人科医会学術講演会
と　き　9月25日㈭　午後7時

ところ　呉阪急ホテル　皇城の間
演題と講師
　治すだけではない患者中心の婦人科がん医療
　　広島大学大学院　医系科学研究科　産科婦人科学
　　教授　　山　口　　健
主　催　広島県南部地区産婦人科医会
連絡先　呉市医師会　　TEL　0823－22－2326
単　位　1.5　　コード　0

令和7年度安佐医師会災害医療講演会
と　き　9月25日㈭　午後7時

ところ　安佐医師会館
演題と講師
　南海トラフ地震対策と防災庁
　　あいち・なごや強靭化共創センター長　　福　和　伸　夫
主　催　安佐医師会
連絡先　同上　　TEL　082－873－1840
単　位　1　　コード　14

もしも片頭痛を見つけたら ー知っておきたい片頭痛治療の最前線
と　き　9月26日㈮　午後7時

ところ　東広島保健医療センター　大会議室　Web配信
演題と講師
　片頭痛を見つけよう
　－悪化を防ぐために医療従事者ができること
　　順天堂大学医学部　総合診療科学講座
　　坂　入　みずき
　片頭痛の治療戦略
　　広島大学医学部　脳神経内科学
　　講師　　祢　津　智　久
主　催　東広島地区医師会
連絡先　同上　　TEL　082－422－3810
単　位　1.5　　コード　30

国立病院機構　呉医療センター・中国がんセンター 地域医療研修センター　特別講演会
と　き　9月26日㈮　午後6時30分

ところ　呉医療センター・中国がんセンター
　　管理棟　研修センター1・2
演題と講師
　血液内科学の無限の魅力
　　広島大学　原爆放射線医科学研究所
　　血液・腫瘍内科研究分野　教授　　一　戸　辰　夫
主　催　呉医療センター・中国がんセンター
連絡先　同上　　TEL　0823－22－3816
単　位　1　　コード　15

大竹市医師会月例会
と　き　9月26日㈮　午後7時

ところ　アゼリアおおたけ　Web配信
演題と講師
　上部消化管症状に対する漢方薬
　　島根大学医学部　内科学講座第二
　　准教授　　石　村　典　久
※要申込
主　催　大竹市医師会
連絡先　糸谷整形外科医院　　TEL　0827－53－1107
単　位　1　　コード　83

第19回広島内分泌フォーラム
と　き　9月26日㈮　午後7時

ところ　ホテルグランヴィア広島　天平　Web配信
演題と講師
　筋肉の役割は生体を動かすだけか？
　－筋肉のバイオロジー－
　　澤野甲状腺・糖尿病専門予約クリニック
　　院長　　澤　野　文　夫
　骨格筋の生物学と糖尿病診療
　　神戸大学大学院医学研究科　橋渡し科学分野代謝疾患部門
　　特命教授　　小　川　　渉
主　催　糖尿病治療レベル向上研究会
連絡先　澤野甲状腺・糖尿病専門予約クリニック（淺野）
　　TEL　070－3910－0001
単　位　1　　コード　1

広島大学病院がん医療従事者研修会
と　き　9月26日㈮　午後6時

ところ　Web配信
演題と講師
　広島県における緩和医療の連携と課題
　　広島大学病院　精神科　診療准教授　倉　田　明　子
　在宅緩和ケアの今とこれから－地域医療の視点から－
　　なんば内科クリニック　院長　　難　波　将　史
※要申込
主　催　広島大学病院（都道府県がん診療連携拠点病院）
連絡先　広島大学病院　医療支援グループ
　　TEL　082－257－5934

福山市民病院　市民公開講座
と　き　9月27日㈯　午後1時

ところ　福山市北部市民センター　多目的ホール
演題と講師
　低侵襲な肺がん手術の現状と未来：胸腔鏡からロボットまで
　　福山市民病院　呼吸器外科　統括科長　山　田　英　司
　新しい肺がんの薬物療法
　　福山市民病院　診療部次長　内科統括科長
　　髙　田　一　郎
主　催　福山市民病院
連絡先　同上　　TEL　084－941－5151
単　位　1　　コード　0

日　呉内科会学術講演会
と　き　9月30日(火)　午後7時15分
ところ　呉阪急ホテル　皇城の間
演題と講師
かかりつけ医の立場から考える　日常診療において気をつけるべきCKD患者像および医療連携の在り方について
ふくだ内科クリニック　院長　福　田　正　博
主　催　呉内科会
連絡先　呉市医師会　TEL 0823－22－2326
単　位　1　コード　12

広島記念病院地域医療従事者研修会
と　き　9月30日(火)　午後6時30分
ところ　広島記念病院　講義室　Web配信
演題と講師
9月の地域ガード：医・介護連携で挑む3つの感染リスク
広島記念病院　感染管理認定看護師・特定看護師
中　野　隼
※要申込
主　催　広島記念病院
連絡先　同上（地域連携室）　TEL 082－292－1271

日　三原内科会学術講演会
と　き　10月2日(木)　午後7時
ところ　三原シティホテル　Web配信
演題と講師
糖尿病合併症予防における統合的治療戦略の最前線
広島大学病院　内分泌・糖尿病内科　講師・診療科長
大　野　晴　也
※要申込
主　催　三原市医師会
連絡先　同上（事務局）　TEL 0848－62－2283
単　位　1　コード　76

日　第3回地域で診る大動脈狭窄症の会in備北
と　き　10月2日(木)　午後7時
ところ　三次グランドホテル　Web配信
演題と講師
大動脈弁狭窄症の適切な診断と治療に向けて
広島市立北部医療センター安佐市民病院　循環器内科
副部長　松　井　翔　吾
ここまで来た！ TAVIの最新治療
広島大学大学院　医系科学研究科　循環器内科学
診療講師　池　永　寛　樹
主　催　三次地区医師会
連絡先　同上　TEL 0824－62－1108
単　位　1　コード　43

日　第411回呉循環器病研究会－特別講演会－
と　き　10月3日(金)　午後7時
ところ　呉阪急ホテル　皇城の間　Web配信
演題と講師
INOCA症例における冠微小循環機能評価の臨床的意義
国家公務員共済組合連合会　呉共済病院　循環器内科
西　郷　聖　人
心不全発症予防のための高血圧治療ストラテジー
－サクビトリルバルサルタンへの期待－
熊本大学大学院生命科学研究部　循環器内科学
教授　辻　田　賢　一
主　催　呉循環器病研究会
連絡先　呉市医師会
TEL 0823－22－2326
単　位　1.5　コード　42，74

第18回地域健康フォーラム　知って得する　肝臓のお話
と　き　10月4日(土)　午後1時30分
ところ　県立広島病院　中央棟　講堂
演題と講師
沈黙の臓器“肝臓”の声を聞こう！
県立広島病院　消化器・肝臓内科
部長　中　原　隆　志
肝切除の今！安全性と根治性を目指して
県立広島病院　消化器・乳腺・移植外科
部長　橋　本　昌　和
みんなで取り組もう！肝臓病と上手に付き合うために
県立広島病院　消化器・肝臓内科
主任部長　相　方　浩
主　催　県立広島病院　広島市南区医師会
広島市南区地域保健対策協議会
連絡先　県立広島病院　地域連携室
TEL 082－256－3562

日　尾道市医師会学術講演会
と　き　10月8日(水)　午後7時
ところ　尾道国際ホテル　Web配信
演題と講師
QOL向上を目指した糖尿病薬物治療－糖尿病個別化治療の展望とGLP－1受容体作動薬の可能性－
岡山済生会総合病院　内科
糖尿病センター長　中　塔　辰　明
主　催　尾道市医師会
連絡先　同上　TEL 0848－25－3151
単　位　1　コード　76

第51回日本東洋医学会 広島県部会
と　き　10月11日(土)　午後1時
ところ　広島国際会議場　コスモス
演題と講師
第三医学のエッセンスを語る－症例を通して－
平井外科胃腸科　NHO福山医療センター
坂　田　雅　浩
経方医学のエッセンスを語る－症例を通して－
広島大学病院　小　川　恵　子
小川新流の腹診エッセンスを語る－実技を通して－
いでした内科・神経科内科クリニック
菊　本　修
※要申込
※会員　3，000円、非会員　3，000円、学生　500円
主　催　日本東洋医学会・中国四国支部・広島県部会
連絡先　松山記念病院（山岡）　TEL 089－925－3211

第53回日本東洋医学会 中国四国支部学術総会
と　き　10月12日(日)　午前8時30分
ところ　広島国際会議場　コスモス
国際シンポジウム
台湾における伝統医学
韓国韓医師制度の現状と未来、世界化について
ドイツにおける植物療法および漢方療法の最近の事情
演題と講師
プライマリ・ケア医が漢方薬を診療ツールにするメリットとは？
北広島町八幡診療所　橋　本　直　樹
福岡大学病院 総合診療科　鍋　島　茂　樹
日本の漢方に未来はあるのか？
新見正則医院　新　見　正　則
漢方専門医・漢方指導医からの発言
－新しい中四国支部の教育体制を確立するために
福嶋整形外科医院　福　嶋　裕　造
香川大学医学部医学科　健康科学　塩　田　敦　子
愛媛県立中央病院　消化器外科　宇都宮　健
※要申込
※会員　5，000円、非会員　5，000円、学生　500円
主　催　日本東洋医学会・中国四国支部・広島県部会
連絡先　松山記念病院（山岡）　TEL 089－925－3211

広島市佐伯区医師会学術講演会
と　き　10月14日㈫　午後7時30分
ところ　広島市佐伯区地域福祉センター　大会議室　Web配信
演題と講師
フレイルと風邪の漢方診療－漢方薬を取り入れて、診療ツールを増やしましょう！
広島大学大学院医系科学研究科　地域医療システム学講座
准教授　石田亮子
※要申込
主　催　広島市佐伯区医師会
連絡先　同上（事務局：今川）　TEL 082－921－4800
単　位　1　コード　83

第102回広島北キャンサーネット研修会
と　き　10月14日㈫　午後7時
ところ　Web配信
演題と講師
当院の肝がん治療について（薬物療法を中心に）
広島市立北部医療センター安佐市民病院
肝胆膵内科副部長　末廣洋介
主　催　広島市立北部医療センター安佐市民病院
連絡先　同上（がん相談支援センター）
TEL 082－815－5533
単　位　0.5　コード　27

第331回広島胃と腸疾患研究会
と　き　10月14日㈫　午後7時
ところ　Web配信
演題と講師
NHPH関連胃疾患の診断
広島大学病院　内視鏡センター　瀧川英彦
主　催　広島胃と腸疾患研究会
連絡先　広島大学病院（消化器内科）
TEL 090－1039－6498

国立病院機構　呉医療センター・中国がんセンター　地域医療研修センター　特別講演会
と　き　10月15日㈬　午後6時30分
ところ　呉医療センター・中国がんセンター
管理棟　研修センター1・2
演題と講師
進化する脳神経内科診療
広島大学大学院　脳神経内科学
教授　丸山博文
主　催　呉医療センター・中国がんセンター
連絡先　同上　TEL 0823－22－3816
単　位　1　コード　30

東広島地区医師会学術講演会
と　き　10月16日㈭　午後7時
ところ　東広島保健医療センター　大会議室
演題と講師
認知症のBPSDっ？－どう対応する??－
ふないり脳クリニック　副院長　村上智子
主　催　東広島地区医師会
連絡先　同上　TEL 082－422－3810
単　位　1.5　コード　29

第1回がんセミナー
と　き　10月16日㈭　午後6時
ところ　Web配信
演題と講師
緩和ケアにおけるコミュニケーション
広島市民病院　緩和ケア科　部長　余宮きのみ
※要申込
主　催　広島市立広島市民病院
連絡先　同上（医療支援センター：石原・丸川）
TEL 082－221－2291
単　位　1　コード　0

第39回北部医療センター安佐市民病院Web講演会
と　き　10月16日㈭　午後7時
ところ　Web配信
演題と講師
患者さんも私たちも笑顔でいるために
－医療安全の取り組み－
広島市立北部医療センター安佐市民病院
副院長　檜原淳
主　催　広島市立北部医療センター安佐市民病院
連絡先　同上（医療支援センター：瀬良）
TEL 082－815－5211

第14回県北心不全診療研究会
と　き　10月17日㈮　午後7時
ところ　Web配信
演題と講師
ARNIの投与経験による考察
庄原赤十字病院　循環器内科　上岡史生子
広島市立北部医療センター安佐市民病院　循環器内科　谷幹雄
インターベンションでは治せない長期予後のための高血圧治療
総合東京病院　心臓血管センター
循環器内科心臓血管Ⅳ科　科長　滝村英幸
主　催　三次地区医師会
連絡先　同上　TEL 0824－62－1108
単　位　1　コード　24

第32回がん診療連携研修会
と　き　10月17日㈮　午後6時
ところ　呉共済病院　東館　多目的ホール　Web配信
演題と講師
地域ぐるみの緩和ケアをめざして！
－ホスピスと在宅の緩和ケアから見えてくること－
おおい在宅緩和ケアクリニック　院長/
NPO法人くみサポ共同代表理事　大井裕子
主　催　呉共済病院
連絡先　同上　TEL 0823－22－2111
単　位　1　コード　81

第3回竹原地区運動器疾患セミナー
と　き　10月17日㈮　午後7時
ところ　グリーンスカイホテル竹原　Web配信
演題と講師
有痛性肩関節疾患の診断と治療
－神経障害性疼痛も含めて－
マツダ株式会社マツダ病院　整形外科
主任部長　菊川和彦
主　催　竹原地区医師会
連絡先　同上　TEL 0846－22－9377
単　位　1　コード　61

第16回がん診療連携拠点病院共催市民講演会
と　き　10月19日㈰　午後1時
ところ　広島県医師会館ホール
演題と講師
病が教えてくれたこと
－ありがとう！っていっぱい言わせて－
テレビ新広島　アナウンサー　古沢知子
病（やまい）は突然やってくる
－自分らしく生きるために－
がん体験者・薬剤師　浅野陽子
主　催　広島大学病院　県立広島病院　広島市立広島市民病院　広島赤十字・原爆病院　広島市立北部医療センター安佐市民病院
連絡先　広島市立北部医療センター安佐市民病院
がん相談支援センター
TEL 082－815－5533

日　安芸高田市医師会学術講演会
と　き　10月21日(火)　午後7時
ところ　JA吉田総合病院　大会議室　Web配信
演題と講師
大腿骨近位部骨折術後の二次性骨折予防
－骨粗鬆症治療を繋ぐために－
あおぞら整形外科　骨粗しょう症・リハビリ・スポーツクリニック　院長　川　澫　雄　大
主　催　安芸高田市医師会
連絡先　同上　TEL　0826－42－4155
単　位　1　コード　19

日　第104回広島市中区医師会学術講演会
と　き　10月23日(木)　午後7時
ところ　ANAクラウンプラザホテル カトレア　Web配信
演題と講師
糖尿病早期治療強化の重要性とその実践のためのアプローチ
九州大学病院　内分泌代謝・糖尿病内科
講師　坂　本　竜　一
※要申込
主　催　広島市中区医師会
連絡先　同上　TEL　082－504－6681
単　位　1　コード　76

日　HRC高齢者医療を考える会
ー地域連携によるシームレスな医療をめざしてー
と　き　10月24日(金)　午後7時
ところ　広島赤十字・原爆病院　東棟　講堂　Web配信
演題と講師
高齢者頚椎外傷に対する我々の取り組み　初期対応におけるトリアージ－遺残する神経障害性疼痛への対処－
独立行政法人労働者健康安全機構　総合せき損センター　副院長　河　野　　修
主　催　広島赤十字・原爆病院
連絡先　同上（教育研修推進室：増田）
TEL　082－241－3111
単　位　1　コード　57

学術講演会掲載規定

1　原稿宛先
〒732-0057　広島市東区二葉の里3-2-3
広島県医師会広報情報課宛
E-mail：kouhou@hiroshima.med.or.jp　　FAX：082-568-2112
電話での掲載依頼は不可（変更に際しても）。

2　掲載回数
3回以内　（県医師会速報は毎月5日、15日、25日の発行、掲載希望発行日の2週間前に原稿必着のこと。なお、年末年始、長期休暇の際は早めにお願いします）。

3　掲載原稿
E-mail（案内状の添付のみは不可）またはFAXにて送付のこと。
日医生涯教育講座を希望の場合は別途提出のこと。
E－mailでの申し込みについては、受領後3日以内に返信連絡をいたします。万一連絡がない場合には念のため事務局までご連絡ください。

4　掲載内容
(1)　講演会名、および演題名に、会社名、商品名の記載があるものは原則不可。
(2)　とき・ところ・演題と講師名・主催・連絡先（名称・TEL）等を明記（会費のある場合は記載を）。
(3)　座長、司会、世話人等は掲載しない。
(4)　シンポジウムはテーマのみ掲載（一般演題のテーマ・演者名は掲載しない）。
(5)　オープンカンファレンスは症例検討または演題のみを掲載（外部講師の場合は役職・氏名を掲載）。
(6)　掲載希望原稿の内容は広報委員会で協議のうえ、掲載の採否、文言を修正することもある。

5　掲 載 料
無料。ただし、会社名、商品名等（主催者名、後援名等にかかわらず）が記載してあるものは有料（1回につき5,000円（税別）、3回まで）。
有料掲載の場合は請求先を明記のこと。

広島県医師会広報委員会

学会案内

Web申込可 マークは広島県医師会ホームページからお申し込みいただけます。

今号の学会案内

- 日本医師会認定産業医研修会 …… 58
- Web申込可 令和7年度 感染症講習会~今知っておきたい感染症（百日咳､各種ウイルス感染症)について~ … 59
- Web申込可 日本医師会認定健康スポーツ医再研修会 …… 60
- Web申込可 医師の勤務環境整備に関する病院長・病院開設者・管理者等への講習会 …… 61
- Web申込可 日本医師会認定健康スポーツ医再研修会　県民フォーラム …… 62
- Web申込可 広島県医師会医療安全研修会 …… 63
- 市郡地区医師会等が主催する医療安全研修会 …… 65

日本医師会認定産業医研修会

（学術課）

■参加希望の方へ　下記の主催・連絡先にお申し込み下さい。
研修会によっては参加費を頂戴します。詳しくは各主催団体へご確認ください。

■単位について　単位は講義終了後、1ヵ月以内にMAMISマイページへ付与します。講義の途中で退席、外出などされた場合は単位付与できませんので、くれぐれもご注意下さい。

日時・場所	取得単位	定員	研修内容・講師	申込連絡先
2025年 10月9日(木) 19：00～21：00 会場：福山市医師会館	基礎実地 または 生涯実地　2単位	100人	治療と仕事の両立支援 広島産業保健総合支援センター 産業保健相談員　寺村　清美 他1名	福山市医師会 総務課（地域医療担当） （TEL：084-922-0243）
2025年 10月30日(木) 14：00～16：00 会場：広島県医師会館2階 201会議室	生涯専門　2単位	100人	「高次脳機能障害の正しい理解と、復職に向けた支援　～リハビリテーションの観点から～」 特定医療法人財団　博愛会 博愛会病院 副院長・回復期リハビリ病棟医長 岡﨑　哲也	広島産業保健総合支援センター （TEL：082-224-1361） 広島市精神保健福祉課 （TEL：082-504-2228）
9月28日(日) 12：30～17：20	生涯実地　4単位	30人	・高齢化時代の安全衛生 ・産業医として働く人のうつ病と自殺予防への対応	中央労働災害防止協会 中国四国安全衛生サービスセンター TEL：082-238-4707 E-mail： chushiko@jisha.or.jp
11月9日(日) 12：30～17：20	生涯実地　4単位	30人	・職場巡視に有用な簡易測定器の取扱いと評価方法（局所排気装置） ・職場巡視に有用な簡易測定器の取扱いと評価方法（騒音測定） ・産業医面談の実際	
2026年 2月1日(日) 12：30～17：20	生涯実地　4単位	30人	・産業医から見る保護具着用管理のポイント（手袋） ・ストレスチェックの概要と職場環境改善の進め方	
3月8日(日) 12：30～17：20	生涯実地　4単位	30人	・腰痛予防対策 ～腰痛予防対策指針に基づくリスクアセスメント、企業の取組事例を中心に～ ・資源に焦点を当てたコミュニケーション（解決志向アプローチ）	

令和7年度 感染症講習会
～今知っておきたい感染症（百日咳、各種ウイルス感染症）について～

Web申込可

（日本医師会生涯教育講座単位申請中）

近年、百日咳をはじめとする呼吸器感染症や各種ウイルス感染症は、周期的な流行や新たな病原体の出現などにより、地域医療における重要課題となっております。特に小児・高齢者・基礎疾患を有する患者においては、重症化リスクや院内感染への懸念も大きく、臨床現場では迅速な診断と的確な対応が求められています。

本会では、広島県とともに、現在流行中である百日咳および各種ウイルス感染症における最新の知見と予防・診断・治療に関する実践的な情報を共有し、医療機関における今後の診療や対策の一助としていただくため、下記の要領で標記講習会を開催する運びとなりました。

と　き　**令和7年10月9日(木)　午後6時30分～午後8時**

ところ　広島県医師会館　2階201会議室（広島市東区二葉の里3-2-3）/Web　**※ハイブリッド開催**

内　容　(1)　講演（質疑応答含む）

Ⅰ.呼吸器感染症予防週間の意義

関西医科大学内科学第一講座　呼吸器感染症アレルギー科　診療教授　宮下　修行

Ⅱ.【2025年最新情報】 新型コロナ、麻疹、RSウイルス…今、知っておきたいウイルス感染症とその対策

広島大学大学院医系科学研究科　ウイルス学　教授　坂口　剛正

主　催　広島県・広島県医師会

申込方法　広島県医師会HP申込フォームまたはFAX（082-568-2112）により
お申し込みください。

申込期限　**令和7年10月3日(金)　必着**

問合せ先　広島県医師会　地域医療課　TEL：082-568-1511　FAX：082-568-2112

（FAX：082-568-2112　広島県医師会地域医療課 行）

令和7年度 感染症講習会　参加申込書

（ふりがな） 受講者氏名	
所属施設名	
職種	
参加方法	会場参加　・　Web参加
電話番号	（　　）　－
E-mailアドレス	※記入いただいたアドレスに配布資料、Web参加のアドレスをお送りいたします。大変恐縮ですが、英数字や大文字、小文字の記載について注意いただき、はっきりと大きい記入のご協力をお願いいたします。 @

広島県医師会主催
令和7年度 日本医師会認定健康スポーツ医再研修会

Web申込可

と　　き　令和7年10月16日㈭　午後7時～午後9時

と こ ろ　広島県医師会館2階201会議室（広島市東区二葉の里3-2-3）およびWeb（Zoom）

内　　容　演題：スポーツに参加する女性の健康課題とその対策
演者：能瀬さやか（国立スポーツ科学センタースポーツ研究部門スポーツクリニック）
要旨：近年、全国で女性アスリートを支援する体制は広がりつつある。女性アスリートの健康課題として、無月経や月経随伴症状、不妊症、妊娠期・産後のトレーニングの相談、更年期障害等が挙げられ、アンチ・ドーピングの理念に基づいた診療が求められる。本講演では、女性アスリートの健康課題とその対策について解説するとともに、女性アスリートのサポート体制についての情報提供を行う。

定　　員　会場、およびWeb（Zoom）　100名程度

単　　位　・日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修会 2単位（申請中）
・生涯教育単位（CC：0）2単位

申込方法　①本会ウェブサイトの申込フォーム
（右の二次元コードよりお申し込みいただけます）
②下記申込票をFAX（082-568-2112）に送信

注意事項　・会場参加者には開催1週間前までに受講票をお送りします。当日必ずご持参ください。
・Web参加者は受講確認のため、受講後のアンケート提出が必須となります。

【申　込　票】

令和7年度日本医師会認定健康スポーツ医再研修会　10月16日㈭午後7時～午後9時

【申込締切】10月3日㈮必着　【申込先】広島県医師会　学術課　Fax：082-568-2112

申込者氏名	フリガナ	受講方法	会場　・　Web
医籍登録番号		医療機関名	
会場参加者 受講票 送付先住所	〒　　－ ※（ 施設 ・ 自宅 ）どちらかに○をしてください。 TEL		
Web参加者 メールアドレス	TEL		
MAMIS	□　マイページ登録完了	※「✔」を入れてください ※未登録の場合はMAMIS登録後にお申込みください	

医師の勤務環境整備に関する病院長・病院開設者・管理者等への講習会

Web申込可

と　き　令和7年11月21日㈮　午後7時～午後8時15分

ところ　広島県医師会館3階301会議室およびWeb（Zoom）のハイブリッド開催

講　演　「自治体病院の運営と経営：地方独立行政法人になってできたこと」
講　師：埼玉県立病院機構　理事長　岩中　督

単　位　生涯教育単位（CC：0）1単位
※単位取得希望の場合、事前にMAMISのマイページ登録が必須となります。

申込方法　11月14日㈮までに広島県医師会ホームページ（右の二次元コード）からお申し込みいただくか、下記申込用紙をFAX（082-568-2112）でお送りください。

主　催　広島県医師会　女性医師部会

問合せ先　広島県医師会　学術課
（TEL：082-568-1511、E-mail：gaku@hiroshima.med.or.jp）

広島県医師会 学術課　行
（FAX 082-568-2112）

申込用紙

Web申込可 医師の勤務環境整備に関する病院長・病院開設者・管理者等への講習会（11/21㈮）

医療機関名				
氏　名	職　種	MAMIS マイページ登録（✔を入れる）	参加形式（どちらかに○）	メールアドレス
		□	会場 ・ Web	
		□	会場 ・ Web	
		□	会場 ・ Web	

＊どなたでもご参加いただけます。参加費は無料です。
＊Web参加の方はメールアドレスをご記入ください。
＊託児所を設置します。設置準備の都合もございますので、ご希望の方は10月31日㈮までに広島県医師会学術課までご連絡ください。

広島県医師会主催
令和7年度 日本医師会認定健康スポーツ医再研修会
県民フォーラム

Web申込可

と　　き　令和7年12月20日㈯　午後6時～午後7時10分
と こ ろ　広島県医師会館1階ホール　（広島市東区二葉の里3-2-3）
内　　容　演題：スポーツビジネスの成功の秘訣と将来の広島エンターテーメント戦略
演者：株式会社広島ドラゴンフライズ　代表取締役　社長　浦　伸嘉
要旨：世界のスポーツビジネスの成長背景として資産価値やアリーナ建設を示し、日本バスケットボールの歩みとB. LEAGUE誕生後の発展を解説。さらに広島ドラゴンフライズの挑戦と成長を、クラブ哲学や組織論を通じて紹介。競技力と経営の両立を実現した事例から、普遍的なスポーツクラブ経営の学びを提示する。
定　　員　150名程度
対　　象　日本医師会認定健康スポーツ医、医師、医療従事者、県民
単　　位　◆日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修会1単位（申請中）
◆生涯教育単位（CC：0）1単位
申込方法　①本会ウェブサイトの申込フォーム
（右の二次元バーコードよりお申込みいただけます）
②下記【申込票】をFAX（082-568-2112）に送信
注意事項　開催1週間前までに受講票をお送りします。当日必ずご持参ください。

【申　込　票】

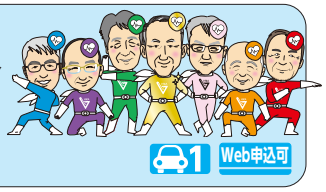
令和7年度日本医師会認定健康スポーツ医再研修会・県民フォーラム
12月20日㈯　午後6時～午後7時10分

【申込締切】12月5日㈮必着　【申込先】広島県医師会　学術課　Fax：082-568-2112

申込者氏名	フリガナ	医籍登録番　号	
医療機関名			
受講票送付先住所	〒　　－ TEL ※（ 施設 ・ 自宅 ）どちらかに○をしてください。		
MAMIS	□　マイページ登録完了	※「✔」を入れてください ※未登録の場合はMAMIS登録後にお申込みください	

令和7年度 広島県医師会医療安全研修会

～医療機関に向けられる不満の実態を知って対策‼～



令和7年度 広島県医師会医療安全研修会も、会場とWEBのハイブリッド方式で開催いたします。

今年度は「医療機関に向けられる不満の実態を知って対策‼」をテーマとして、**広島県医療安全支援センターに寄せられる相談事例の紹介と、最近の医事紛争の傾向と損害賠償と医師賠償責任保険に係る講演**を企画いたしましたので、是非ご参加ください。

と　き　**令和7年11月17日(月)　午後7時～午後9時**

ところ　**広島県医師会館1階ホールおよびWebライブ配信**（Zoomウェビナー使用）

演題と講師

(1)　広島県医療安全支援センターに寄せられる相談事例の実態

広島県医療安全支援センター　相談員　杉村美由紀

(2)　最近の医事紛争の傾向と損害賠償と医師賠償責任保険の基礎知識

東京海上日動火災保険株式会社　中国損害サービス部
火災新種損害サービス室　担当課長　出来　敏也

医療機関と患者側の認識に差があることで医事紛争に発展するケースが少なくありません。医療従事者であれば当然のことでも、一般の患者からすれば知らないことも多くあるでしょう。広島県医療安全支援センターに寄せられる相談事例の実態を知っていただき、患者が医療機関に不満を抱くポイントを確認して日々の業務の改善に繋げていただければ幸いです。

また、医事紛争の最近の傾向を知っていただくとともに、実際に医事紛争が発生した場合に事案解決に向けた初期対応のポイントについて触れていきます。更に、医事紛争においてはどのような時に損害賠償責任が生じるのか、過失や損害をどのように捉えるのか、損害賠償額はどのように計算するのかなど、医師賠償責任保険の対応実務について具体的な事例を交えながら解説いたします。

医事紛争を発生させない準備と発生後の対応を学習していただき、より良い患者との関係を築いていただければ幸いです。

(3)　情報提供（各種保険について）

(4)　質疑応答

主　催　一般社団法人 広島県医師会

対　象　医師、看護師、医療従事者など

定　員　会場参加：250名（※先着順：定員になり次第締切）、Zoom：500名

単　位　・専門医共通講習：医療安全（必修A）：1単位　→現地参加のみ単位取得可能
・日本医師会生涯教育：CC7　医療の質と安全：1.0単位
→現地参加、Web参加のどちらでも単位取得可能

申　込　広島県医師会HP

問合せ先　広島県医師会　保険医事課（TEL：082-568-1511）

広島県医師会　保険医事課　行　　**締切日：令和7年10月24日㈮**
（FAX：082-568-2112/E-mail：ijihosei@hiroshima.med.or.jp）

Web申込可 令和7年度 広島県医師会 医療安全研修会（11/17㈪）参加申込書

参加方法	※ご希望の参加方法に✔をご記入ください。 □会場参加（広島県医師会館）　□Web参加（ライブ配信）	
医療機関名		
医療機関住所	〒	
連絡先電話番号		
E-mailアドレス		
受講者	氏名	職種
		□医師　・　□看護師 □その他（　　）
講師への質問	□ 杉村講師　□ 出来講師　□ その他	
	※日頃お困りのこと等、質問をお寄せください。当日の質疑応答の時間に講師より可能な限り回答いたします。	

※資料等のご案内をメールでお送りいたしますので、参加方法に関係なく必ずメールアドレスを記入してください。

※会場参加をご希望の場合、定員になり次第、Web参加への変更をお願いします。

※事情によりWebのみの開催とする場合がございます。会場参加希望の方で、Web配信を希望される方はE-mailアドレスを必ず記載してください。記載無しの場合、Web配信希望無しとして対応いたします。

地球温暖化防止対策（クールビズ）の実施について

本年も地球温暖化防止に向けて、冷房設定温度を上げ、クールビズ（常識的な判断による夏の軽装）を実践いたしますので、趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

・実施期間　令和7年5月1日㈭から10月31日㈮まで
・本会役員及び職員も軽装とさせていただきます

新企画 市郡地区医師会等が主催する医療安全研修会

広島県医師会では、平成26年度より市郡地区医師会が開催する医療安全研修会に対し、研修一覧を提供して講師に係る費用を補助する制度を創設し、広島県内の医療安全機運の向上を目指しています。研修会のWeb開催が主流となった現在において、より多くの会員に医療安全研修の機会を確保するため、令和7年度より他地区からの研修希望者の受け入れを条件といたしました。

無床診療所においては、医療法で定められている医療安全に係る従業員研修にもご利用いただけますので、医師だけでなく医療従事者の方も、気になる研修がある場合は、ぜひ、主催する市郡地区医師会に申し込んでください。

日程		開催方法	研修内容		全体定員（他地区定員）	主催医師会問合先	Web申込
令和7年	10/16(木) 19：00	現地（呉市医師会館）	演題	ロールプレイ ～クレーム対応を実践的に学ぶ!! ～	40名（※他地区申込締切）	呉市医師会 0823-22-2326	
			講師	SOMPOリスクマネジメント㈱ 上級コンサルタント　北本　渉			
	10/22(水) 19：00	Web	演題	危うい安全と本物の安全	100名（30名）	福山市医師会 084-922-0243	
			講師	広島大学病院　医療安全管理部 教授・部長　伊藤　英樹			
	10/24(金) 19：00	Web 現地	演題	最近の医事紛争における傾向	50名（25名）	呉市医師会 0823-22-2326	
			講師	広島県医師会医事紛争委員会 弁護士　大元　孝次			
	11/27(木) 19：00	Web 現地	演題	成人肺炎に対する治療と院内感染対策	50名（25名）	呉市医師会 0823-22-2326	
			講師	県立広島病院　副院長　石川　暢久			
	12/4(木) 19：00	Web 現地	演題	物価上昇リスクに備える医業経営	50名（20名）	府中地区 0847-45-3505	
			講師	AIXコンサルティング㈱ 代表取締役　小原　崇禎			
令和8年	2/12(木) 19：00	Web	演題	カスタマーハラスメントと応招義務	200名（50名）	安佐医師会 jimu@asaishikai.jp	
			講師	広島県医師会医事紛争委員会 弁護士　前川　秀雅			

○他地区からの参加は、Web参加を原則とします。
○開催地区の事情により、他地区からの受入可能人数はそれぞれです。気になる研修会がある場合は、早めの申し込みをしてください。

医療安全研修ってしなきゃいけないの??

全ての医療機関は次の4つの安全管理体制※の確保が義務づけられており、指針の策定等が必要です。医療機関として、安全管理体制をしっかり整備しましょう‼

【根拠法令：医療法第6条の12（管理者が講ずべき措置）】

病院等（病院、診療所又は助産所）の管理者は、厚生労働省令で定めるところにより、医療の安全を確保するための指針の策定、従業者に対する研修の実施その他の当該病院等における医療の安全を確保するための措置を講じなければならない。

（参考）

項　　目	指針の策定	体制の確保等	従業員研修	そ の 他
安全管理体制	医療安全指針の策定	医療安全委員会の設置（※2）	年2回程度実施する他、必要に応じて実施（※3）	インシデント（ヒヤリ・ハット）報告、事故報告等（※4）
院内感染対策（※1）	院内感染対策指針の策定	院内感染対策委員会の設置（※2）	年2回程度実施する他、必要に応じて実施（※3）	感染症の発生状況の報告、院内感染マニュアルの整備
医薬品安全管理	医薬品業務手順書の作成	医薬品安全管理責任者の配置	必要に応じて実施（※5）	医薬品安全使用のための情報収集等
医療機器安全管理	医療機器保守点検計画の作成	医療機器安全管理責任者の配置	新機器導入時ほか必要に応じて実施（※5）	医療機器安全使用のための情報収集等

※1　医療安全管理と一体的に実施可。
※2　無床診療所においてはその委員会の設置は任意。
※3　無床診療所においては院外研修での代用も可。
※4　死亡・死産の場合は、必ず管理者（院長）に報告する。
※5　医薬品安全管理、医療機器安全管理、医療ガス安全管理に係る研修は、他の研修と併せて実施してもよい。

医療安全への対応は、どんどん進化しています。
昔の情報だけでは、No!!
最新情報を常にキャッチし、患者が安心して通える医療機関を作りましょう!!
医師だけでなく医療機関スタッフにも声をかけて、
ぜひ、知識のアップデートをしてください。

日本医師会ORCA管理機構
医療現場のICT化を推進するORCAプロジェクトは新たなステージへ

ORCAプロジェクトは発足から20年以上が経過し、医療現場の「安心」と「安全」を考えた、次世代医事会計サービス　**WebORCAクラウド版**をリリースし、画面や操作感はそのままに快適な動作スピードを実現、在宅医療や往診など、診療スタイルの変化、モバイルデバイスの充実など、取り巻く環境の変化に一早く対応しています。
詳しくは下記ORCA管理機構のホームページをご確認ください。

WebORCA

ORCA公式ホームページ　WebORCAクラウド版
https://www.orca.med.or.jp/

編　集　室

ナイル殺人事件の舞台へ――アブ・シンベル神殿にて

「ナイル殺人事件」を初めて見たのは学生時代だった。アガサ・クリスティー原作、1978年公開の映画である。豪華客船の船上で繰り広げられる殺人劇。その中で特に印象的だったのが、巨大な石像を背景に物語が進行するアブ・シンベル神殿の場面だった。謎が深まり、登場人物の緊張が高まるなか、無言で見下ろすラムセス2世の巨像。その荘厳さと神秘性に心を奪われ、「いつかこの場所に立ってみたい」とひそかに思い続けてきた。

そして2025年8月、長年の夢が現実となった。JTBのエジプト周遊ツアーに参加し、アスワンから陸路3時間。照りつける太陽の下、ようやくアブ・シンベル神殿に到着した。ナセル湖を背にした大神殿のファサードに並ぶ、高さ20メートルを超えるラムセス2世の座像。近づけば近づくほど、その規模と表情の精緻さに圧倒される。内部は列柱室から至聖所まで岩をくりぬいて造られており、浮き彫りや壁画が光の加減で静かに浮かび上がる。まさに映画の中で見たままの、時が止まったような空間だった。

この神殿は、アスワン・ハイダム建設に伴って水没の危機に瀕したが、ユネスコの協力で現在の位置に移設された。さらに、年に二度だけ朝日が奥の至聖所を照らす「光の奇跡」でも知られる。人類が守り抜いた文化遺産の重みが、ただの観光名所ではないことを物語っている。

あの映画を見てから45年。舞台となった神殿の前に自分が立っていることに、時の不思議を思わずにはいられなかった。古代の栄華と現代の技術、そして個人の記憶が交差する場所――アブ・シンベルは、そんな旅の奇跡を静かに教えてくれた。

（橋本　成史）

ラムセス２世の巨像が並ぶアブ・シンベル大神殿（エジプト）

広島県医師会速報　2025年（令和7年）9月25日

●発行所／一般社団法人　広島県医師会　〒732-0057　広島市東区二葉の里三丁目2番3号　TEL：082-568-1511 FAX：082-568-2112
広島県医師会HP　https://www.hiroshima.med.or.jp/　E-mail：kouhou@hiroshima.med.or.jp
●編集者／広島県医師会長　松　村　　誠
（広報委員）豊田　紳敬、上野　宏泰、宇高　　毅、加藤　　誓、金沢　郁夫、河村りゅう、住居晃太郎、
隅田ますみ、津村　　清、中元　宏史、光野　雄三、岩崎　泰政、土谷　治子、正岡　良之
●印刷所／レタープレス株式会社　〒739-1752　広島市安佐北区上深川町809番地の5　TEL：082-844-7500　FAX：082-844-7800